

# 平成30年度 事業年報

# はじめに

平素は、公益財団法人滋賀県健康づくり財団の事業の運営に、関係各位のご支援、ご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

私どもの財団は、昭和 55 年の財団法人滋賀県保健衛生協会としての設立以来、その事業を引き継ぎ、疾病の予防、早期発見および健康の保持増進を図るための必要な事業を行うことにより、県民の福祉の向上に寄与することを目的として事業を実施しております。

平成 30 年度につきましては、第 3 期の特定健診等実施計画期間での特定健診・特定保健指導が開始され、検査項目の追加や問診項目の充実など、新たなプログラムへの適切な対応が求められました。また、がん対策推進基本計画が新たに策定され、がんの早期発見のためのがん検診（二次予防）が柱の一つに位置づけられ、受診率の向上が重点対策として掲げられました。

私どもの財団では、健診事業において、新たなプログラム下で適切に検査を実施するとともに、健康づくり事業や、がんについての普及啓発、受診率の向上をはじめとしたがん対策推進事業等について、県、市町、関係団体等と連携しながら取り組みを継続して実施してまいりました。

このたび、平成 30 年度の当財団の事業の取組みの概要を「事業年報」としてまとめました。ご高覧いただきご意見を賜れば幸甚です。

令和 2 年 2 月

公益財団法人滋賀県健康づくり財団  
理 事 長 中 井 清

# 目 次

はじめに

1. 健康づくりに関する知識の普及啓発、調査研究、保健医療従事者等の人材育成等を推進する事業	
(1) 普及啓発事業	1
(2) がん対策推進事業	2
(3) 複十字シール募金運動事業	5
(4) がん検診精度管理事業	6
(5) 滋賀県公衆衛生学会開催事業	8
(6) 保健医療従事者研修会開催事業	16
(7) 特定健診・特定保健指導実践者育成研修事業	16
(8) 健診（検診）相談事業	17
(9) 職域がん検診実態調査事業	17
2. 結核・がん・その他の疾病の予防および健康づくりのための健診（検診）、検査および保健指導等を推進する事業	
(1) 特定健診・施設内健診・特定保健指導事業	19
(2) 結核健診事業	29
(3) がん検診事業	33
(4) 検査事業	53
(5) 健診結果分析評価事業	57
(6) 健康づくり事業	57
3. 眼球、腎臓提供者の募集・登録、眼球幹旋などを通じ、眼や腎臓病の保健衛生の知識普及を始めとする臓器移植を推進する事業	
(1) 臓器移植コーディネーター設置および臓器移植キャンペーン事業	60
(2) アイバンク事業	62
(3) 腎臓バンク事業	63
4. 県・市町・関係団体等との連携により、地域福祉・医療等を充実・補完する事業	
(1) 療養所入所者一時帰省招待およびハンセン病啓発事業	65
(2) 母子保健関連推進事業	65
(3) 医師会健診データ電子化事業	67
5. その他財団の目的を達成するために必要な事業	
(1) 結核予防会滋賀県支部事業	69
(2) 日本対がん協会滋賀県支部事業	70
(3) 個人情報取り扱いを適切に行う体制整備事業	70
6. 精度管理	72
7. その他の活動記録	
(1) 沿革	73
(2) 役員会の開催状況	73
(3) 年間行事	76
(4) 出席した主な会議、学会、研究会および研修会等	77
(5) 学会等の研究発表	78
8. 組織、役員名簿	
(1) 組織	80
(2) 役員名簿	81

---

---

## 1. 健康づくりに関する知識の普及啓発、調査研究、保健医療従事者等の人材育成等を推進する事業

---

---

- (1) 普及啓発事業
- (2) がん対策推進事業
- (3) 複十字シール募金運動事業
- (4) がん検診精度管理事業
- (5) 滋賀県公衆衛生学会開催事業
- (6) 保健医療従事者研修会開催事業
- (7) 特定健診・特定保健指導実践者育成研修事業
- (8) 健診（検診）相談事業
- (9) 職域がん検診実態調査事業

## 1. 健康づくりに関する知識の普及啓発、調査研究、保健医療従事者等の人材育成等を推進する事業

### (1) 普及啓発事業

県民一人ひとりが健康づくりの知識を深め、自分の健康は自分で守るとの理念の下、疾病の予防、早期発見に役立つ各種健診(検診)の受診率向上を図るため、各種疾病の予防や強調月間等に合わせ、ポスター掲示やリーフレット活用を通じ各市町、関係団体とも連携を図り、県民に対し健康づくりの普及啓発に努めた。

また、不特定多数の県民の方々幅広く周知を図るべく、県内各駅における電子広告や財団ホームページ等を活用して普及啓発に努めるとともに、平成30年度からは、広報車を作成し、市町の協力を得て、健診(検診)受診啓発の巡回放送を実施した。

さらに、当財団が進める事業について、県民の皆さんや関係者に広く周知し、理解を得るため、その概要を「事業年報」として作成し、ホームページに掲載した。

表1 平成30年度印刷物等の配布実績

種類		数量	配布先	備考
パンフレット	対がん協会報	144	がん検診検討会各部部长、県等	毎月11部 増刊号11部
	結核の常識2018	5,500	県、保健所、市町、関係機関等	
	複十字誌	1,500	〃	年6回 250部/回
	複十字シール運動 (リーフレット)	12,500	〃	
	健康の輪	100	〃	年3回 100部/回
ポスター	がん征圧月間	200	〃	
	がん予防	200	〃	
	結核予防週間	1,100	〃	
	禁煙	250	〃	
	複十字シール運動	700	〃	
チラシ	乳がんのセルフチェック	11,945	〃	
	がん検診	2,280	〃	
機関紙	かいつぶり	1,000	〃	

年報	事業年報	財団ホームページ掲載	〃	
----	------	------------	---	--

## (2) がん対策推進事業

がんについての正しい知識の普及と、がん検診の受診率向上をめざし、次の事業を実施した。

### ① 滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業

実行委員会を組織し、がんについての正しい知識を普及し、がん検診の受診行動を起こすことを目的として、実行委員会の開催および4つのプロジェクトからなるムーブメントレター活動を実施した。

#### I. 滋賀県がん対策推進運動実行委員会の開催

##### i 第1回実行委員会

日時 平成30年10月4日(木)14:30～16:00  
 場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室  
 内容 平成30年度滋賀県がん対策推進運動事業について  
 ホームページ、協賛、啓発資材の活用について

##### ii 第2回実行委員会

日時 平成31年3月4日(月)14:00～16:00  
 場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室  
 内容 平成30年度滋賀県がん対策推進運動事業実施結果について  
 次年度の活動の方向性について

#### II. がん検診受診啓発広告プロジェクト

動画や活字での啓発メッセージを発信することにより、がんについての正しい知識の普及とがん検診の受診率向上を目的として以下の活動を実施した。

##### i 啓発動画掲載

期間 平成30年11月～平成31年2月  
 場所 JR草津駅、栗東駅、手原駅構内  
 方法 デジタルサイネージ

##### ii 啓発ノベルティの作成・配布

- ・昨年作成した「忘れないで！がん検診」の名入れしたフラットLEDライト 1,730個配布。
  - ・滋賀県がん対策推進運動実行委員会の名入れをした「がん検診」、「乳がんのセルフチェック」のリーフレット 8,000部作成。
- 配布場所 街頭、実行委員会構成団体が実施する講演会

#### III. 大切な人へのお手紙プロジェクト

学校支援メニュー「におねっと」への情報掲載や、滋賀県教育委員会主催のがん教育研修会でのチラシ配布等でがん出前講座を周知し、依頼のあった学校8校で当財団の医師によるがん教育を実施した。このうち、2校は参観日で児童と保護者を対象とし、1校については学校保健委員および教職員を対象に実施した。

がん教育を受けた児童、生徒には、保護者等に向けてメッセージカードを記載してもらい、手渡しで渡して頂いた。

実施期間 平成 30 年 7 月 18 日～平成 31 年 2 月 4 日  
対象 県内の教育機関  
実施実績 小学校（6 年生対象）5 校（全 260 名）  
（うち 2 校は参観日で児童と保護者を対象）  
（うち 1 校は学校保健委員および教職員を対象）  
中学校（3 年生対象）3 校（全 358 名）  
高等学校 1 校 台風により中止（資材配布のみ 700 部）

#### IV. がん検診ススめ隊プロジェクト

大津市がん対策推進条例により平成 29 年 6 月にがん対策推進基本計画が策定され「大津市がんについて考える日」を 2 月 4 日と定めたことから、広く周知されるための啓発活動として以下の講演会を実施した。

日時 平成 31 年 2 月 3 日(日)13:00～15:30  
場所 大津市民会館 大ホール  
内容 大津市がんについて考える日イベント「大切にしたい 自分の体」  
情報提供「知っておきたい、教えてあげたい、がんになったときのこと」  
司会 フリーアナウンサー 藤田瞳 氏  
(大津市保健所健康推進課、東京海上日動火災保険株式会社、  
大津赤十字病院がん相談支援センター、滋賀産業保健総合支援セ  
ンター、滋賀県がん患者団体連絡協議会)  
講演 「がんと私 明日の私 キレイな私」  
講師 原千晶 氏  
トークセッション「がんを経験した私たちから伝えたいこと」  
出演 原千晶 氏、藤田瞳 氏  
ブース展示、体験コーナー

参加者数 235 名（他関係者等 46 名）

#### V. お知らせプロジェクト

滋賀県内でがん対策についての活動をしている団体同士がつながる機会が大変少ない状況であることから、お互いの活動の推進を図ることを目的に、平成 28 年度から実施してきた「がん対策活動団体情報交換会」を継続し、活動を実施した。

##### i がん対策活動団体情報交換会の開催

活動の促進を図り、滋賀県のがん対策を推進することを目的として、県内でがん対策に取り組む団体同士の情報交換会を開催した。

日時 平成 30 年 9 月 7 日(金)14:00～16:00  
場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室  
内容 各団体の今年度の事業予定について  
がん対策活動団体イベントスケジュールのHP掲載について  
平成 31 年度 滋賀県がん対策団体・民間等自主事業費補助金について

## ii がんについての情報提供

- ・滋賀県がん対策推進運動実行委員会ホームページの運営、啓発動画の掲載の他、県内がん対策活動団体の活動を掲載した。

(URL : <https://kenkou-shiga.securesite.jp/gantaisaku/>)

- ・リーフレットの配布

がん検診を受ける時に必要な情報を掲載したリーフレットについて、大切な人へのお手紙プロジェクトのがん教育で配布した。

配布枚数 1,318部

## ②事業所における女性がん検診の推進

女性のがん検診に関して、働く世代の方々が関心を持ち、受診につなげる目的で、今年度から開始となった乳がん検診集合契約及びすでに実施されている子宮頸がん検診集合契約について周知するためのリーフレットを作成し、周知に努めた。

配布枚数 2,000部

送付先 滋賀県保険者協議会、県内商工会および商工会議所  
滋賀県庁健康寿命推進課、滋賀産業保健総合支援センター

## ③その他の啓発活動

### I. ピンクアクション イオンモール草津

がんについての知識やがん検診受診率向上に向けての活動を実施した。

日時 平成30年10月6日(土)  
場所 イオンモール草津  
内容 女性がん検診啓発展示ブース  
乳がん自己触診指導  
リーフレット配布

### II. リレー・フォー・ライフ・ジャパン (RFL) 滋賀医科大学への参加

RFL滋賀医科大学に参画し、がんについての知識の普及やがん検診受診率向上に向けての活動を実施した。

日時 平成30年10月13日(土)12:00 ~ 10月14日(日)12:00  
場所 滋賀医科大学中庭  
内容 無料子宮頸がん検診  
女性がん検診啓発展示ブース  
子宮頸がんクイズ  
乳がん自己触診指導

### III. 滋賀県医療フォーラムへの参加

滋賀県がん医療フォーラムに参加し、がん対策活動団体とともにがんについての知識の普及やがん検診受診率向上に向けての活動を実施した。

日時 平成31年1月27日(日)13:30~16:00  
場所 ピアザ淡海 ピアザホール  
内容 スタンドパネル等展示、資材配布



### (3) 複十字シール募金運動事業

この運動は、結核・肺がん・COPD（慢性閉塞性肺疾患）などの呼吸器疾患をなくすために世界 80 か国以上で行っている活動で、100 年を超える歴史を持つ由緒ある運動である。結核をなくして健康で明るい社会をつくるために、結核予防にかかる啓発、研究、健診、検査などの資金造成を図ることを目的として、厚生労働省、文部科学省、公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会の後援を得て、全国的に 8 月 1 日から 12 月 31 日の期間を中心に実施している。

この運動で募金された資金は、調査研究費、普及啓発費、事業助成費、国際協力費等に使われている。

#### ①結核予防啓発活動

日時 平成 30 年 9 月 19 日(水) 7:30～8:30  
場所 JR 石山駅 2F デッキ  
内容 結核予防についての呼びかけ、結核予防週間（9 月 24 日～30 日）についての啓発資料の配布  
実施者数 5 名

#### ②全国一斉複十字シール運動キャンペーン

日時 平成 30 年 9 月 22 日(土) 11:00～13:00  
場所 イオンモール草津 1F レストランコート  
内容 結核についての啓発（パネル展示）、結核予防週間（9 月 24 日～30 日）についての啓発、啓発資材配布（リーフレット、啓発ノベルティティッシュなど）、滋賀県健康づくりキャラクター「滋賀のハグちゃん&クミちゃん」とのじゃんけんゲームや記念撮影、複十字シール運動募金の呼びかけ、無料簡易肺機能測定、健康相談の実施  
実施者数 13 名

#### ③結核予防啓発デジタルサイネージ広告の掲載

不特定多数の県民に広く周知するため、県内各駅における電子広告を活用し、結核予防にかかる啓発を実施した。

日時 平成 30 年 9 月 1 日(土) ～ 9 月 30 日(日)  
場所 JR 草津駅、栗東駅、手原駅構内

#### ④結核予防事業協賛秩父宮妃記念杯における啓発活動

毎年びわこ競艇場で開催される協賛事業の開催期間中、来場者に対して結核予防啓発資材の配布及び複十字シール募金運動の呼びかけを行った。

日時 平成 31 年 3 月 22 日(金) 10:00～16:30  
場所 びわこ競艇場 2 階観客席前通路

#### ⑤募金実績額

表 1 募金実績額の推移

(円)

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
募金実績額	1,787,536	1,470,491	1,362,911	1,149,183	997,610

表 2 平成 30 年度 募金依頼先別募金実績額

募金資材	募金依頼先	平成 30 年度	
		資材数	実績額
封筒セット (部)	各市町	3,450	378,341
	滋賀県	800	98,960
	滋賀県地域女性団体連合会	1,000	100,000
	その他	500	22,299
	小計	5,750	599,600
大型シール (枚)	郵送募金(個人, 会館等)	916	266,010
	組織募金(医師会)	950	78,000
	組織募金(歯科医師会)	550	4,000
	小計	2,416	348,010
小型シール (枚)	組織募金(薬剤師会)	1,400	30,000
	複十字誌	90	20,000
	小計	1,490	50,000
合計			997,610

#### (4) がん検診精度管理事業

県民の健康を保持し、がんの早期発見に努めるため、精度の高い検診の実施を目的とした精度管理を行うとともに、検診従事者の育成および資質の向上をはかることにより、県民が安心してがん検診を受けられるよう体制整備を図った。

事業内容は、次の各号に挙げるものとし、平成 20 年 3 月 31 日付け健総発 0331012 号厚生労働省健康局総務課長通知「健康診査管理指導等事業実施のための指針」に基づき実施した。

また、マンモグラフィ読影の資質向上のため「乳がん検診マンモグラフィ読影研修会」を開催した。

さらに、県・滋賀県検診検討会とともに、平成 28 年度の県内のがん検診の実施状況を集計・分析の上、冊子にまとめ、県内の関連団体等に配布した。

##### ①がん検診検討会

がん検診検討会の中に、胃がん部会・子宮頸がん部会・乳がん部会・大腸がん部会・肺がん部会の 5 部会を設置し、各部会の他、5 部会の部会長および保健所長との部会長会議と、臨時胃がん部会を開催した。

##### I. 部会長会議

日時 平成 30 年 11 月 7 日(水)16:30~18:30

場所 大津市合同庁舎 3A 会議室

参加者数 部会長：5 名 保健所長：6 名

##### II. 胃がん部会

日時 平成 30 年 11 月 30 日(金)14:00~16:00

場所 滋賀県健康づくり財団 大会議室

参加者数 委員 9 名(委任状 2 名)、オブザーバー 3 名、傍聴者 25 名

### Ⅲ. 乳がん部会

日時 平成30年12月7日(金)16:00~18:10  
場所 滋賀県庁新館7階 大会議室  
参加者数 委員11名(委任状1名)、オブザーバー3名、傍聴者24名

### Ⅳ. 子宮頸がん部会

日時 平成30年12月21日(金)14:00~15:30  
場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室  
参加者数 委員9名(委任状2名)、オブザーバー3名、傍聴者25名

### Ⅴ. 肺がん部会

日時 平成30年12月27日(木)15:00~16:30  
場所 滋賀県庁新館7階 大会議室  
参加者数 委員10名(委任状1名)、オブザーバー3名、傍聴者25名

### Ⅵ. 大腸がん部会

日時 平成31年1月30日(水)17:30~19:30  
場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室  
参加者数 委員8名、オブザーバー3名、傍聴者21名

## ②がん検診従事者講習会

がん検診従事者講習会は、次の内容で実施した。

### I. 第1回肺がん検診従事者講習会

日時 平成30年12月22日(土)13:30~15:30  
場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室  
内容 講演「肺がん検診の胸部単純X線:判定基準の意味するところ結核を中心に」  
近江八幡市立総合医療センター放射線科部長 松尾寿保 氏  
読影演習と解説  
滋賀県がん検診検討会肺がん部会 部会長 高橋雅士 氏  
近江八幡市立総合医療センター 放射線科部長 松尾寿保 氏  
滋賀医科大学放射線医学講座 講師 園田明永 氏

参加者数 48名

### II. 子宮頸がん検診従事者講習会

日時 平成31年2月10日(日)14:00~17:00  
場所 滋賀医科大学附属病院検査部カンファレンス室  
内容 座長 子宮頸がん部会 部会長 高橋健太郎 氏  
講演「奈良医大におけるLBC検査導入効果」  
奈良県立医科大学附属病院 病院病理部 西川武 氏  
ワークショップ「顕微鏡実習」  
アドバイザー 滋賀県がん検診検討会  
子宮頸がん部会 高橋健太郎 氏  
奈良県立医科大学附属病院 病院病理部 西川武 氏  
滋賀医科大学医学部附属病院 検査部 岩井宗男 氏

参加者数 29名

### Ⅲ. 消化器(胃)がん検診従事者講習会

日時 平成 31 年 3 月 16 日(土)9:30~12:00  
場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室  
内容 話題提供  
「胃内視鏡検診に関する話題提供」  
講師 滋賀県がん検診検討会胃がん部会 部会長  
大津市保健所 所長 中村由紀子 氏  
病例検討  
公立甲賀病院 放射線科 主任部長 山崎道夫 氏  
参加者数 52 名

### Ⅳ. 乳がん検診従事者講習会

日時 平成 31 年 3 月 16 日(土)14:00~16:30  
場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室  
内容 情報提供「乳腺超音波検診について」  
滋賀県立総合病院 臨床検査部 主任技師 山田幸子 氏  
症例検討  
滋賀県立総合病院 乳腺外科 科長 四元文明 氏  
参加者数 52 名

### Ⅴ. 第 2 回肺がん検診従事者講習会

日時 平成 31 年 3 月 21 日(木・祝)9:30~11:00  
場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室  
内容 県内市町が行った平成 28 年度がん検診でのがん発見症例の解析  
滋賀医科大学放射線医学講座 講師 園田明永 氏  
参加者数 47 名

### ③乳がん検診マンモグラフィ読影研修会

日時 平成 31 年 3 月 30 日(土)14:00~17:00  
場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室  
内容 読影演習と解説  
甲南病院 副院長 田中豊彦 氏  
参加者数 45 名

### ④平成 28 年度の県内がん検診の実施状況の集計・分析

県・滋賀県検診検討会とともに、平成 28 年度の県内のがん検診の実施状況を集計・分析を行った。また結果は冊子にまとめ、県内に分析した情報を還元すべく、市町や保健所、医師会、病院、関連団体等に計 145 部を配布した。

### (5) 滋賀県公衆衛生学会開催事業

本県の公衆衛生に関係する多くの者が一堂に会し、日常業務を通じた調査研究活動から得られた成果を発表することにより、相互に研さんと理解を深め、本県の公衆衛生の向上に資するため、第 49 回滋賀県公衆衛生学会を平成 31 年 2 月 23 日に開催した。

日時 平成 31 年 2 月 23 日(土)13:00~17:00

場所 ピアザ淡海 県民交流センター  
 研究発表 38 演題  
 特別講演 健康寿命の延伸を目指して ～フレイル対策について～  
 講師 東京都健康長寿医療センター研究所 研究部長 北村明彦 氏  
 参加者数 189 名

①研究発表

表1 第49回滋賀県公衆衛生学会演題発表一覧

○第1会場 座長 明石圭子（滋賀県市町保健師協議会）  
 座長 吉村明浩（一般社団法人滋賀県介護福祉士会）

演題番号	演題分類	演題名	所属名
101	母子保健	助産師による電話相談の実際 -10年間における傾向を考える-	一般社団法人滋賀県助産師会
102	母子保健	妊娠期にある母親への参加型健康教育に関する研究（第4報）～大津市妊婦健康教室への参加促進～	大津市中すこやか相談所、滋賀県立大学、ふちもと助産院、大津市保健所健康推進課
103	母子保健	乳幼児の保護者への効果的なポピュレーションアプローチの検討	大津市保健所
104	健康教育・健康づくり	産婦へのアンケート分析から見た妊婦への食育の方向性について	野洲市健康推進課
105	高齢者保健福祉	ケアマネジメント会議からみえる高齢者の自立支援に向けた課題	近江八幡市福祉保険部長寿福祉課
106	高齢者保健福祉	湖東医療圏域における在宅医療への取り組みについて	湖東健康福祉事務所、彦根医療福祉推進センター、彦根医師会
107	歯科保健	湖東地域における在宅歯科診療・口腔ケア推進に向けた現状と課題	湖東健康福祉事務所

○第2会場 座長 南一男（公益社団法人滋賀県放射線技師会、大津市立大津市民病院放射線部）

座長 岩川裕美（公益社団法人滋賀県栄養士会）

座長 嶋村清志（滋賀県保健所長会、甲賀健康福祉事務所）

演題番号	演題分類	演題名	所属名
201	成人保健	胃内視鏡検査による胃がん検診開始一年後の現状と課題	大津市保健所健康推進課、大津市保健所所長
202	地域保健・福祉	胃がん検診読影所見取扱いの均一化に伴う精度管理指標の変化	公益財団法人滋賀県健康づくり財団
203	成人保健	糖尿病重症化予防の取組における糖尿病連携手帳の普及に向けて	東近江市東近江保健センター

204	栄養	滋賀県の大学・短大に通う学生の朝食摂取に関する実態調査	龍谷大学農学部食品栄養学科、滋賀短期大学生活学科、滋賀県立大学人間文化学部生活栄養学科
205	栄養	県民の食塩摂取と食べ方に関する分析結果～平成27年度滋賀の健康・栄養マップ調査結果より～	甲賀健康福祉事務所、南部健康福祉事務所、滋賀県医療保険課、滋賀県立大学人間文化学部生活栄養学科、湖東健康福祉事務所
206	精神保健福祉	滋賀県精神科救急情報センターにおける精神保健福祉法に基づく通報対応について～開設10年目を迎えて～	滋賀県立精神保健福祉センター
207	精神保健福祉	大津市「いのちをつなぐ相談員」派遣事業について（第5報）～事業開始から5年経過したまとめの報告～	大津市保健所、梅花女子大学
208	精神保健福祉	東近江圏域における高次脳機能障害者支援ネットワークの構築にむけた取り組み	東近江健康福祉事務所、滋賀県高次脳機能障害支援センター、県立リハビリテーションセンター
209	その他	滋賀県における外因死者遺族に対する心のケア相談窓口の活動について	滋賀医科大学法医学、滋賀県甲賀保健所、滋賀県立精神保健福祉センター

○第3会場 座長 守安岳征（公益社団法人滋賀県臨床検査技師会、大津赤十字病院病理診断科部）

座長 十亀裕子（一般社団法人滋賀県薬剤師会）

演題番号	演題分類	演題名	所属名
301	環境保健	滋賀県の環境大気中のPM2.5について	滋賀県琵琶湖環境科学研究センター
302	環境保健	改良型除草剤塗布器を用いたバスタ液剤の外来水草への直接注入による枯殺駆除の検討	株式会社日吉
303	環境保健	フェニルピラゾール系殺虫剤とその分解物の神奈川県内河川における存在実態調査報告	株式会社日吉、関東学院大学、滋賀県立大学
304	食品衛生	健康危機管理に対応した自然毒等の原因物質分析法	滋賀県衛生科学センター
305	臨床検査	技術レベル向上を目的とした超音波検査のスキルチェックについて	公益社団法人滋賀県臨床検査技師会 精度管理生理部会
306	学校保健	小学校における環境整備前後のATP（Adenosinetriphosphate）値の評価	湖南市立菩提寺北小学校、びわこ学院大学教育福祉学部、愛荘町立愛知川幼稚園、特定医療法人社団御上会野洲病院看護部
307	感染症	浴槽水中のレジオネラ属菌およびアメーバのメタゲノム解析	株式会社日吉、京都工芸繊維大学、新潟大学

308	感染症	保育園における感染症対策	大津市保健所、幼児政策課
309	感染症	東近江保健所におけるDOTS実施評価ーコホート 検討会を通じてー	東近江健康福祉事務所

○第4会場 座長 柴田健治（公益社団法人滋賀県理学療法士会、大津赤十字病院リハビリテーション科）

座長 堀出直樹（一般社団法人滋賀県医師会）

演題番号	演題分類	演題名	所属名
401	地域保健・福祉	地域包括ケアシステムにおける当院の役割～腰痛サポートダイヤルの開設・実績報告～	医療法人幸生会琵琶湖中央病院地域連携部
402	地域リハビリテーション	甲賀市における地域リハビリテーションの活動報告	甲賀市水口医療介護センター
403	地域リハビリテーション	高島市リハビリ連携協議会の取り組み	リハビリデイサービスひまわり
404	地域保健・福祉	湖南圏域における世代・分野を越えた地域包括ケアシステム推進の取り組み（第1報）～予防、健康づくりからつながる地域包括ケア～	滋賀県南部健康福祉事務所
405	地域保健・福祉	湖南圏域における世代・分野を越えた地域包括ケアシステム推進の取り組み（第2報）～精神保健医療福祉に対応した地域包括ケアのネットワーク構築に向けて～	滋賀県南部健康福祉事務所
406	地域保健・福祉	湖南圏域における世代・分野を越えた地域包括ケアシステム推進の取り組み（第3報）～地域包括ケアをベースにした災害医療体制づくり～	滋賀県南部健康福祉事務所
407	地域保健・福祉	甲賀圏域の入退院支援における病院と介護支援専門員の連携に関する取り組みと課題	滋賀県甲賀健康福祉事務所
408	地域保健・福祉	地区活動の実践を促す要因について～N地区の健康づくりに向けた取り組み～	竜王町健康推進課

○第5会場 座長 草野とし子（公益社団法人滋賀県看護協会）

座長 小室雅紀（一般社団法人滋賀県作業療法士会、医療法人祐森クリニック）

演題番号	演題分類	演題名	所属名
501	地域保健・福祉	Web調査による近畿地方の認知症家族会の現状と課題	大津赤十字病院、滋賀県立大学
502	成人保健	糖尿病を持つ就労者のストレスに対する産業看護師のかかわり	滋賀県立総合病院、滋賀県立大学

503	地域リハビリテーション	滋賀県における地域リハビリテーション推進のための取り組み～横断的な連携の促進に向けて～	滋賀県立リハビリテーションセンター
504	地域リハビリテーション	地域づくりに寄与できるリハビリテーション専門職の育成に向けた取り組み	滋賀県立リハビリテーションセンター
505	地域保健・福祉	地域づくりにおけるリハビリテーション専門職の役割～地域での取り組みを通して～	ここの郷、東近江健康福祉事務所、県立リハビリテーションセンター

表2 第49回滋賀県公衆衛生学会演題分類別演題一覧

演題分類	演題数	演題分類	演題数
地域保健・福祉	9	臨床検査	1
栄養	2	食品衛生	1
母子保健	3	環境保健	3
歯科保健	1	学校保健	1
高齢者保健福祉	2	健康教育・健康づくり	1
精神保健福祉	3	成人保健	3
感染症	3	地域リハビリテーション	4
		その他	1
合計			38

②公衆衛生事業功労者表彰

多年にわたり公衆衛生事業に取り組み、地域住民の保健衛生活動や保健衛生知識の普及活動等に尽力され、健康づくりに多大な功労のあった個人と団体を滋賀県公衆衛生学会の席上において表彰した。

受賞者 知事表彰 (個人) 岡田博之 氏 ほか5名  
(団体) 一般社団法人びわこ薬剤師会  
理事長表彰 (個人) 梅村通子 氏 ほか12名  
(団体) 甲賀市健康推進連絡協議会

表3 平成30年度公衆衛生事業功労者受賞者一覧(知事表彰)

(個人)

(敬称省略・五十音順)

氏名	職種	表彰事由
岡田博之	柔道整復師	平成5年3月に「あすなる接骨院」を開設し、長きにわたり、地域住民の健康保持増進と疾病予防に大きく貢献されてきた。 また、滋賀県柔道整復師会の監事、理事として、同会の活動のアピールと柔道整復師の重要性を訴え業界の充実強化に努めてこられた。現在は、同会役員として、地域で開催されるスポーツ大会等における救護・トレーナー活動への参画を計画・統括するとともに、自らもその活動に入り機能訓練、健康相談を行うなど、地域住民の健康寿命延伸に向けた取組に貢献されている。
木村隆	医師	昭和53年4月から昭和57年2月まで関西医科大学第一内科にて勤務した後、昭和57年4月に大津市内に粟津診療所を開設し、今日まで長きにわたり、大津市の地域医療を担う開業医として市民の健康管理と疾病予防に尽力されてきた。 また、健康診断施設の役員として、労働安全衛生法に基づく事業所の就労者への健康診断事業と産業保健業務の実施に対し、精度の高い健診が実施できるよう、積極的に取り組ん



		でこられた。 さらには、産業医として、安全な労働環境の整備や労働者の健康管理が徹底されるよう事業所への指導にも取り組まれている。
中村一	医師	昭和55年5月から医療に従事され、平成17年4月1日に大津赤十字病院耳鼻咽喉科部長に就任以来、耳鼻咽喉科の専門医として活躍されてきた。特に難聴に苦しむ患者に対して専門的知識、経験、技術を生かした鼓室形成術等の高度な医療技術により多くの患者を救ってこられた。 また、他院や他科との連携も密にして、患者がより安心して安全に確実な治療を受けられる環境の提供や、患者の意思を尊重した心身ともに優しい治療の推進に大きく貢献されている。
松井久男	診療放射線技師	永年にわたり病院の診療放射線技師として、X線撮影、CT、MRI、核医学等、診療放射線業務に従事し、救急医療を始め、がんの早期発見・早期治療や検診活動に積極的に取り組み、地域住民の健康と保健衛生の向上に貢献されてきた。 また、公益社団法人滋賀県放射線技師会会長として県内のがん対策推進に尽力され、診療放射線技師の資質向上に努められた。さらに JICA 事業を通じてベトナムの放射線技師に対しても放射線の有効利用を推進し医療放射線被ばくの低減を図るなど、海外においても公衆衛生の向上に多大な貢献をされている。
松井 まり子	臨床検査技師	昭和55年1月から市立大津市民病院において臨床検査業務に従事し、患者サービスの向上、輸血業務の充実を図るとともに診療支援に努め、県民の健康保持、増進および県内医療の質の向上に大きく貢献されてきた。 また、公益社団法人滋賀県臨床検査技師会の理事として、県下の各市町が主催する健康フェスティバルの企画や参加の推進に携わり、地域住民への臨床検査の重要性の周知に積極的に取り組まれた。
輪田茂樹	歯科医師	昭和57年6月からの輪田歯科医院勤務を経て、昭和59年6月に輪田歯科医院を開設して以来、今日まで歯科医業に専念し、地域歯科医療の発展および公衆衛生事業の推進に努めてこられた。 この間、滋賀県歯科医師会理事、同湖東支部理事、副支部長、湖東歯科医師会副会長、会長等多くの要職に就き公衆衛生事業の推進に尽力するとともに、県民の健康な歯の保持増進および歯科保健水準の向上ならびに口腔衛生思想の普及啓発に貢献された。

(団体)

団体名	表彰事由
一般社団法人 びわこ薬剤師会	住民を対象とした「お出かけ薬剤師とお気軽トーク」事業や市民向けFMラジオ啓発番組「聴けば効く薬の時間」の事業を通じて医薬品の適正使用や薬事衛生に関する講演を実施し、また、国民健康保険集団健診時に生活改善指導を行うなど、地域住民の公衆衛生の意識向上に大きく貢献された。

表4 平成30年度公衆衛生事業功労者受賞者一覧(公益財団法人滋賀県健康づくり財団理事長表彰)

(個人)

(敬称省略・五十音順)

氏名	職種	表彰事由
梅村通子	健康推進員	永年にわたり、地域の健康づくりのリーダーとして、市民の食生活改善をはじめ健康づくり活動に積極的に取り組み、市民の健康意識の向上に寄与された。 平成24年から27年の間は市会長・県理事として、平成28年から29年は県監事として、会の組織強化や運営に尽力、関係機関や関係団体等と連携を密にし、常に会の充実に努められた。また、現在も地域と行政のパイプ役として、地域に根付いた健康推進員活動を実践し、後輩の育成や指導に取り組まれている。
木築野百合	医師	永年にわたり勤務医・開業医として、地域住民の疾病予防と健康管理に尽力されてきた。 また、検視を担う検案医としても活躍するなど地域医療に尽力されてきた。 平成27年から滋賀県医師会の理事を務め、女性医師の就労環境改善を目指す女性医師支援活動や滋賀県医師会母体保護法指定医師審査委員会委員、滋賀県医師会警察協力医検討委員会委員として医師会事業等に貢献されている。
清水陽子	臨床検査技師	日野記念病院、東近江能登川病院において永年検体検査並びに生理検査全般に携わってこられた。滋賀県臨床検査技師会では、平成16年4月より学術部輸血細胞治療部門委員として研修会の企画・運営を通じ、安全な輸血医療に貢献された。 平成24年6月より理事に就任し、2年間は学術部門会計として学術部門長とともに学術部門研修会の補佐を務められ、平成26年6月より公益活動部長として、一般県民向けの公開講座「検査と健康展」の企画・運営に寄与し、県民の健康保持・増進や公衆衛生の発展に貢献された。また、滋賀県下の各市町や滋賀県赤十字血液センターが主催する健康フェスティバル等の地域医療関連事業にも積極的に参加されている。これらの功績は、臨床検査に関する知識および技術の向上を図るとともに、広く県民の健康増進、疾病予防や公衆衛生の向上に寄与されている。

白子京弥	保健師	<p>長年にわたり、保健師として地域住民の保健衛生の推進、健康の保持・増進に尽力された。大津市での活動では、障害乳幼児対策「大津方式」や壮年期の健康教育、住民と協働した健康づくり活動の推進への取り組み、自殺未遂者支援等を担当し、県下の市町村のなかでも先駆的な保健活動の立ち上げや発展に大きく寄与された。</p> <p>その経験を活かして昭和62年度から2年間、滋賀県市町村保健師協議会の支部理事として県内市町村保健活動の推進に貢献し、平成29年度からは滋賀県市町保健師協議会の会長として、市町保健師間の情報共有や研修を通して県全体の保健活動の推進に努められている。</p>
杉本秀子	保健師	<p>永年にわたり、保健師として母子保健・地域住民の健康づくりの推進及び介護予防活動など保健衛生全般において尽力してこられた。</p> <p>合併以前には、主に母子保健業務のリーダーとして活動をし、介護保険制度が始まってからは、介護保険事業及び介護予防などの事業にも努めてこられた。</p> <p>甲賀市として合併後は、高齢者を対象とした地域包括支援センターを立ち上げ、所長として運営し、積極的に活躍されてこられた。その後、保健センターと地域包括支援センターの所長として、指導的立場で活動された。</p> <p>また、保健師の人材育成として、平成22年度から保健師連絡会をつくるなど尽力された。退職後は、保健師人材育成トレーナーとして、甲賀市の保健師人材育成に携わっておられ、保健師人材育成計画などの作成に支援いただいた。</p>
杉本正幸	医師	<p>医師として長年にわたり、疾病予防等の公衆衛生の進展に尽力され、地域医療の発展に貢献をしてこられた。整形外科責任部長、診療局理事を歴任され、若手医師の指導、育成にも尽力された。</p>
田村早苗	助産師	<p>滋賀県助産師会子育て・女性健康支援センターで、年間約1000件の電話やメール相談に携わり子育て支援を行われている。多様な相談への対応をすすめていく上で、さらに専門性を高め、接遇やコミュニケーション・スキルを向上させて相談者に安心してもらえるような支援への自己研鑽に努められている。</p> <p>助産師を対象としたスキル向上のための研修企画や症例に関する事例検討会を実施し、アセスメントの妥当性を検討し相談の質が担保されるように尽力されている。</p> <p>また、思春期教育を県内21か所の小学校・中学校・高等学校で実施している中、実践に添った現場に係わりやすい内容の講師の派遣、実施内容の調整など尽力されている。また、啓発事業として母親向けや指導者に向けたパンフレットの企画、作成を行い普及活動に貢献されている。</p> <p>後輩育成に関しては、定期的に助産師の技術アップにつながる研修テーマを決めて勉強会を開催し、講義を担当するなど後輩育成にも尽力されている。</p>
寺田礼子	介護福祉士	<p>入院患者の高齢化が進み、特に療養病棟では長期に渡り入院生活を送られている患者も多く、介護福祉士が果たす役割も多岐に及ぶ中、中心的な立場で患者の身の周りの世話から相談相手などもこなし、また特技の楽器の演奏などでも患者の心のケアに一役を担われている。また、後輩の育成にも熱意を持たれ、的確な指導の下、多くの看護補助者・介護福祉士を育て上げられた。</p> <p>病院組織における介護福祉士が果たすべき役割を常に考え、医療の分野での介護福祉士の地位向上のために尽くされ、同時に、介護福祉業務の確立にも功労された。</p>
戸井恵子	薬剤師	<p>平成11年から大津市立和辻小学校をはじめとする公立学校の学校薬剤師として、22年の長きに亘り、学校の環境衛生検査の実施を行うとともに、学校保健に対して助言、指導を行うなど、学校環境衛生の向上および児童・生徒への健康教育の推進に貢献されている。平成16年4月から平成20年3月まで高島支部支部長として支部をよくまとめ、会員の資質向上に尽力するとともに、高島市や圏域の各種委員を務め地域医療の発展に寄与された。平成16年5月から平成20年5月まで、滋賀県薬剤師会副会長、理事として会員に行政機関の指導事項の周知徹底を行い、薬事衛生の普及向上に寄与し、また、平成22年5月から平成24年5月まで女性薬剤師部委員として各種研修会を企画・立案し、女性薬剤師の活動を充実させるために尽力された。</p> <p>本会役員在任中に滋賀県医療審議会委員、滋賀県食育推進協議会委員、「健康いきいき21」推進委員会委員を務め、適正な医療推進活動に尽力された。</p>
平岩康之	理学療法士	<p>県内で理学療法士が非常に少ない時代から、地域でのリハビリテーションの必要性を唱え実践されてこられた。また、脳卒中や外傷のリハビリテーションが主体であった時代に、先駆けて、関節リウマチや内部障害のリハビリテーションを実践され普及に貢献されるとともに、非常に困難な環境の中、今日の近代的な理学療法の普及に尽力され公衆衛生に貢献されている。</p>
文村俊治	歯科医師	<p>昭和58年12月から文村歯科医院を開業以来今日まで歯科医療に専念し、地域歯科医療の発展及び公衆衛生事業の推進に努められた。</p> <p>この間、滋賀県歯科医師会理事、同彦根支部理事・副支部長、支部長等多くの要職に就き公衆衛生事業の推進に尽力されるとともに、県民の健康な歯の保持増進及び歯科保健水準の向上並びに口腔衛生思想の普及啓発に貢献された。</p>
松尾悟	診療放射線技師	<p>診療放射線技師として25年の永きに亘り、X線撮影、CT、MR検査業務、放射線治療業務に従事し、がんの早期発見・治療並びに成人病予防に寄与し、地域住民の健康と保健衛生の向上に貢献をされている。</p> <p>また、滋賀県放射線技師会理事として診療放射線技師の資質向上、さらに国際交流事業の推進に尽力された。</p>

和田吉郎	看護師	<p>長年に亘り、医療現場の第一線で精神障害者の治療および社会復帰に惜しみない情熱を持って取り組み、地域医療・福祉の向上に尽力されている。また、精神一般病棟に勤務し、任意の入院はもちろんのこと、措置・医療保護入院等に対しても適切に対応し、他病棟職員の手本となる存在である。</p> <p>現在は病棟師長として、特に若手看護師への指導に積極的に取り組んでおられる。また、看護実習指導者講習、新人看護職員研修・教育担当者研修を修了するなど、後進育成のための自己研鑽にも励まれている。</p> <p>医療安全対策のリスクマネージャーとしても活躍されており、院内の医療安全対策委員会・医療事故調査委員のリーダーの役目も果たされている。</p>
------	-----	---

(団体)

団体名	事業継続年数	代表者名	表彰事由
甲賀市健康推進 連絡協議会	13年	会長 宮林庸子	<p>甲賀市民の健康づくりをすすめる上で、地域と行政をつなぐパイプ役として、「第2次健康こうか21計画」の目標達成のため、疾病予防、健康増進活動に取り組み、市の健康課題である糖尿病の予防、運動の推進、野菜摂取量の増加、減塩に努めることを共有しながら、地域での調理実習、高齢者のサロンの運営など幅広く活動を展開することにより、市民が生き生きと暮らせるまちづくりに寄与されている。</p> <p>また、健診・がん検診については、早期発見、早期治療が重要なことから、自らが受診するとともに、市民へ受診の大切さを啓発し、集会時や近所の方への声かけによる、健診(検診)受診勧奨を行い、受診率向上に貢献されている。</p> <p>532名の会員が地域の実情に即した効果的な方法で健康づくりを推進されている。</p>

※事業継続年数は、H31.2.23現在

### ③第48回滋賀県公衆衛生学会奨励賞表彰

本県の公衆衛生の向上に資することを目的として、意欲的・先駆的かつ継続的に取り組んでいる調査研究を奨励し、滋賀県公衆衛生学会の席上において表彰した。

受賞者 ○演題分類 成人保健

演題名 湖南省における乳がん検診受診率向上に向けた取組の検討と課題について～湖南省乳がん検診に関する検討会議から見てきたこと～

研究発表者 清水嘉乃、西谷美紀、山本美志、井上智子、若林友美  
橋本由美、中井薫、下田恵利菜(湖南省健康政策課)

○演題分類 難病

演題名 パーキンソン病におけるリハビリテーション実態調査

研究発表者 高田佳菜、高山朋子、高松滋生、田所愛理、乙川亮、梅居奈央、中井秀昭、澤井のどか、野本慎一(滋賀県立リハビリテーションセンター)、竹本壮司、川本潔、名和真希、辻香苗、本城誠、中馬孝容(滋賀県立総合病院)

○演題分類 高齢者保健福祉

演題名 こなん在宅医療安心ネットワークの取り組み

研究発表者 佐々木隆史(医療生協こうせい駅前診療所) 荒木勇雄(滋賀県甲賀健康福祉事務所)、奥邨純也(湖南省高齢福祉課)、藤井要(湖南省石部医療センター)

## (6) 保健医療従事者研修会開催事業

県内の保健医療の分野に従事する者を対象に、異なる保健医療従事者間の連携を促進するとともに、資質の向上を図ることによって、県民の保健医療サービスの向上のため、共有する課題をテーマに研修会を実施した。

### ①第1回研修会

日時 平成30年9月1日(土)9:30~12:00  
場所 草津市立市民交流プラザ(フェリエ南草津内5階)中会議室及び和室  
内容 講演 「保健医療従事者のための腰痛緩和策～メカニズムから学ぼう～」  
講師 滋賀医療技術専門学校 理学療法士 藤谷亮 氏  
実技 「腰痛緩和のためのヒント～実際に体を動かしてみよう～」  
講師 滋賀医療技術専門学校 理学療法士 治郎丸卓三 氏  
参加者数 25名

### ②第2回研修会

日時 平成31年2月16日(土)13:30~16:30  
場所 滋賀ビル9階 比叡の間  
内容 講演 『“認めること”を核としたチームワークづくり!「承認研修」』  
講師 ふくしえん社労士事務所  
社会保険労務士 GCS認定コーチ 後藤功太 氏  
参加者数 29名

## (7) 特定健診・特定保健指導実践者育成研修事業

生活習慣病対策全体を効果的に推進できる人材を養成し、標準的な特定健康診査・保健指導プログラム(改訂版)に示された保健指導を適切かつ効率的に実施できるよう、研修プログラム作成検討会にて検討された内容を基に特定保健指導に従事する者に対して、研修会を実施した。

### ①基礎編

日時 平成30年8月30日(木)10:00~12:30  
場所 大津合同庁舎7階 7-C会議室  
修了者数 68名  
修了者内訳 管理栄養士25名、保健師34名、看護師3名、歯科衛生士1名、事務職5名

### ②技術編

#### (第1回)

日時 平成30年8月30日(木)13:30~16:30  
場所 滋賀県庁東館7階 大会議室  
参加者数 62名  
参加者内訳 管理栄養士23名、保健師36名、看護師3名

#### (第2回)

日時 平成30年9月3日(月)10:30~17:10  
場所 滋賀県庁東館7階 大会議室  
参加者数 64名

参加者内訳 管理栄養士 22 名、保健師 39 名、看護師 3 名  
(第 3 回)

日時 平成 30 年 9 月 28 日(金)13:00～16:30

場所 滋賀県庁東館 7 階 大会議室

参加者数 49 名

参加者内訳 管理栄養士 17 名、保健師 29 名、看護師 3 名

修了者数 45 名

### ③計画・評価編

日時 平成 30 年 9 月 28 日(金)10:00～12:00

場所 滋賀県庁東館 7 階 大会議室

修了者数 53 名

修了者内訳 管理栄養士 16 名、保健師 29 名、看護師 3 名、歯科衛生士 1 名、事務職 4 名

## (8) 健診（検診）相談事業

コメディカルスタッフによる健診（検診）の受診等に関する疑問や相談、さらには検査結果等を踏まえた対応など受診者の適切な判断や不安等の解消のため、受診者に分かりやすく説明する相談窓口を設置し、電話対応を行った。

電話番号 077-536-5218（平日 9:00～17:00）

電話対応件数 16 件

内訳	健診(検診)の受診に関すること	1 件
	健診(検診)受診の結果に関すること	9 件
	健診(検診)受診後の症状に関すること	1 件
	健康づくりに関すること	1 件
	疾病に関すること	2 件
	その他	2 件

## (9) 職域がん検診実態調査事業

職域におけるがん検診の現状と課題を明らかにし、がん検診精度管理の向上に向けた検討を行うための基礎資料とするため、県の委託事業として、県内の保険者に対してがん検診の実態調査を行った。

調査期間 平成 31 年 1 月 25 日(金) ～ 2 月 22 日(金)

調査内容

- ・ 保険者加入者数、年齢構成、医療保険の種類
- ・ 平成 29 年度に実施したがん検診の実施状況および受診者数
- ・ がん検診結果の管理方法、受診勧奨状況
- ・ 厚生労働省がとりまとめた「職域におけるがん検診に関するマニュアル」の認知度
- ・ がん検診と予防の取り組み状況 等

調査対象者 滋賀県保険者協議会に加入する保険者うち、各市町国民健康保険組合と後期高齢者広域連合を除いた 15 保険者

回答状況 14 保険者より回答（回答率 93.3%）

調査結果

「職域におけるがん検診に関するマニュアル」で勧めるがん検診については、胃がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がんは12 保険者、肺は9 保険者で実施。  
精密検査の結果まで把握しているところは1 保険者。

---

---

## 2. 結核・がん・その他の疾病の予防および健康づくりのための健診（検診）、検査および保健指導等を推進する事業

---

---

- (1) 特定健診・特定保健指導事業
- (2) 結核健診事業
- (3) がん検診事業
- (4) 検査事業
- (5) 健診結果分析評価事業
- (6) 健康づくり事業

## 2. 結核・がん・その他の疾病の予防および健康づくりのための健診（検診）、検査および保健指導等を推進する事業

### (1) 特定健診・施設内健診・特定保健指導事業

県民の疾病予防と健康づくりのため、巡回健診や特定健診を市町・保険組合や保険者の依頼に応じて実施した。

また、特定健診結果から生活習慣病（特に内臓脂肪症候群）のリスクが高く、生活習慣の改善により高い予防効果が期待できる受診者に対して、動機づけ支援や積極的支援などの保健指導を通じ、生活習慣を見直すサポートを実施した。

#### ①一般健診事業

健康増進法、健康保険法、国民健康保険法、高齢者医療確保法、感染症法、学校保健安全法、労働安全衛生法、共済組合法等に基づき、市町や事業所が実施する健診を受託し、県民の疾病の発見、予防に資する保健サービスを提供した。

平成30年度一般健診実績者数は29,111人であり、前年度実績者数と比べ2,809人の増であった。

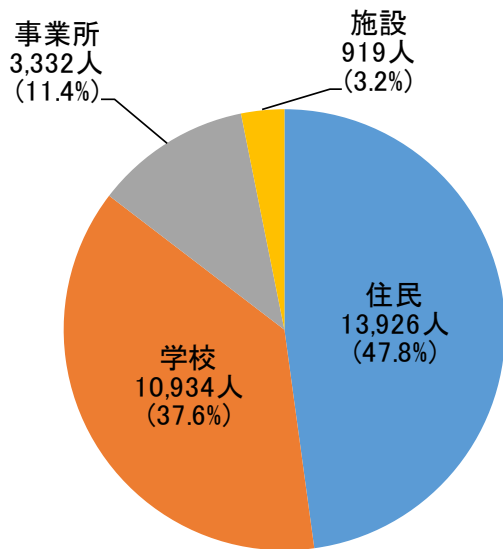
また、そのうち特定健診受診者が10,013人、後期高齢者健診受診者が1,551人であった。（但し、肝炎検査単独・生活機能評価単独受診者を除く）



表1 一般健診実績表(特定検診・定期検診等含む)実施状況(団体別)  
 ※肝炎検査単独・生活機能評価単独受診者数除く

団体区分	一般健診		特定健診(再掲)		後期高齢(再掲)	
	団体数	実施人数	団体数	実施人数	団体数	実施人数
住民	10	13,926	8	9,274	6	1,550
学校	83	10,934	0	0	0	0
事業所	86	3,332	2	739	1	1
施設	16	919	0	0	0	0
合計	195	29,111	10	10,013	7	1,551

図1 一般健診(特定健診・定期健診等含む)実施状況(団体区分別)

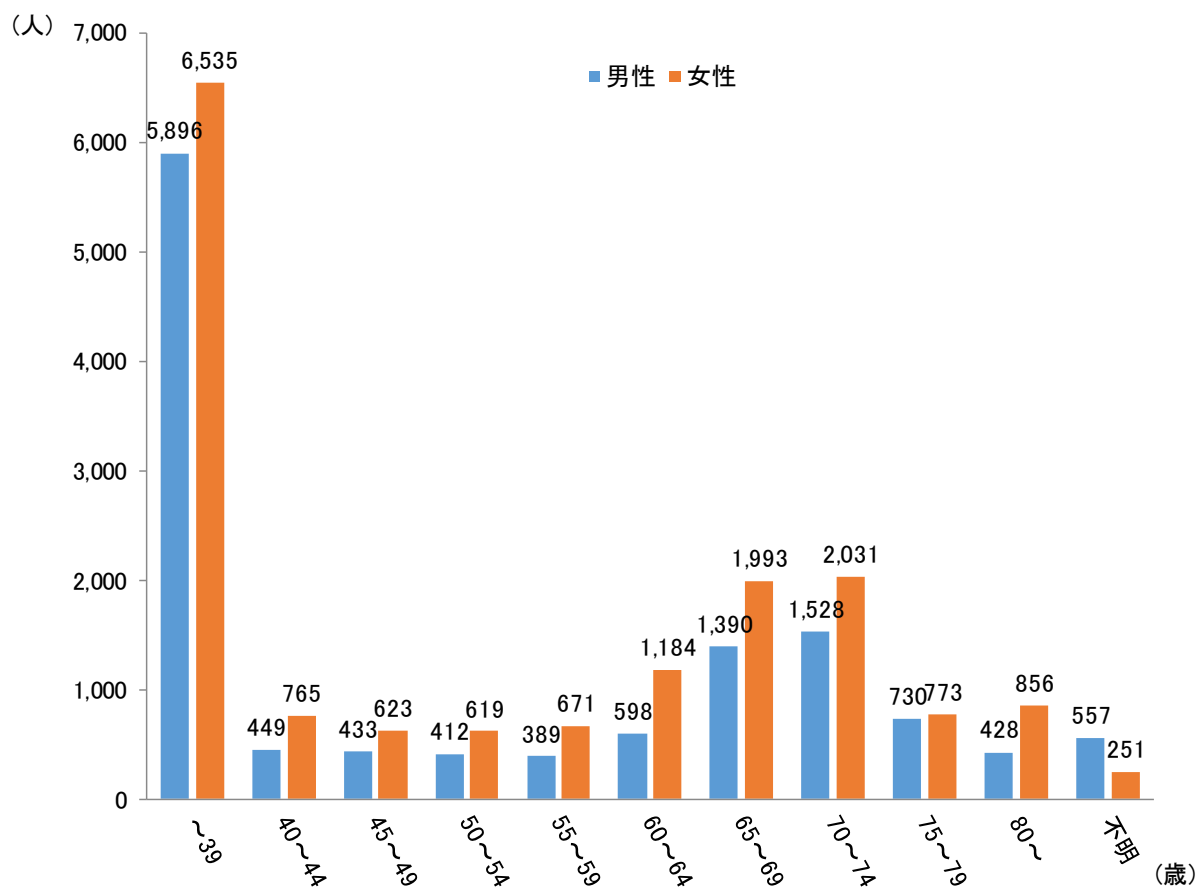


195団体29,111人に実施。内、特定健診は10団体10,013人、後期高齢は7団体1,551人であった。

表2 一般健診（特定健診・定期健診等含む）実施状況（性別・年齢別）  
 ※肝炎検査単独・生活機能評価単独受診者、年齢性別不明を除く

(人)												
性別	～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～	不明	合計
男性	5,896	449	433	412	389	598	1,390	1,528	730	428	557	12,810
女性	6,535	765	623	619	671	1,184	1,993	2,031	773	856	251	16,301
合計	12,431	1,214	1,056	1,031	1,060	1,782	3,383	3,559	1,503	1,284	808	29,111

図2 一般健診（特定健診・定期健診等含む）実施状況（性別・年齢別）



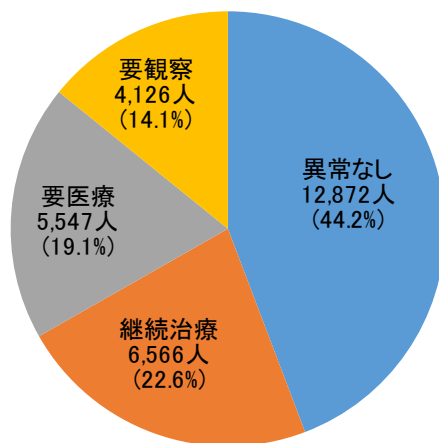
性別では女性が男性より多く、年齢別では男女共に39歳以下、70～74歳、65～69歳の順に多かった。

表3 一般健診実績表(特定健診・後期高齢・定期健診等含む)実施状況(団体・指導区分別)  
 ※肝炎検査単独・生活機能評価単独受診者、指導区分不明を除く

(人)

市町名、事業所名		受診者数	指導区分			
			異常なし	継続治療	要医療	要観察
市町		13,926	1,891	5,287	4,192	2,556
内訳	日野町	1,011	86	387	326	212
	竜王町	704	108	233	213	150
	彦根市	3,072	431	1,091	869	681
	豊郷町	301	34	116	99	52
	甲良町	1,150	235	367	367	181
	多賀町	422	120	163	94	45
	東近江市	4,446	528	1,836	1,407	675
	米原市	2,820	349	1,094	817	560
事業所等		15,185	10,981	1,279	1,355	1,570
総数		29,111	12,872	6,566	5,547	4,126

図3 一般健診(特定健診・定期健診等含む)実施状況  
 (指導区分別)

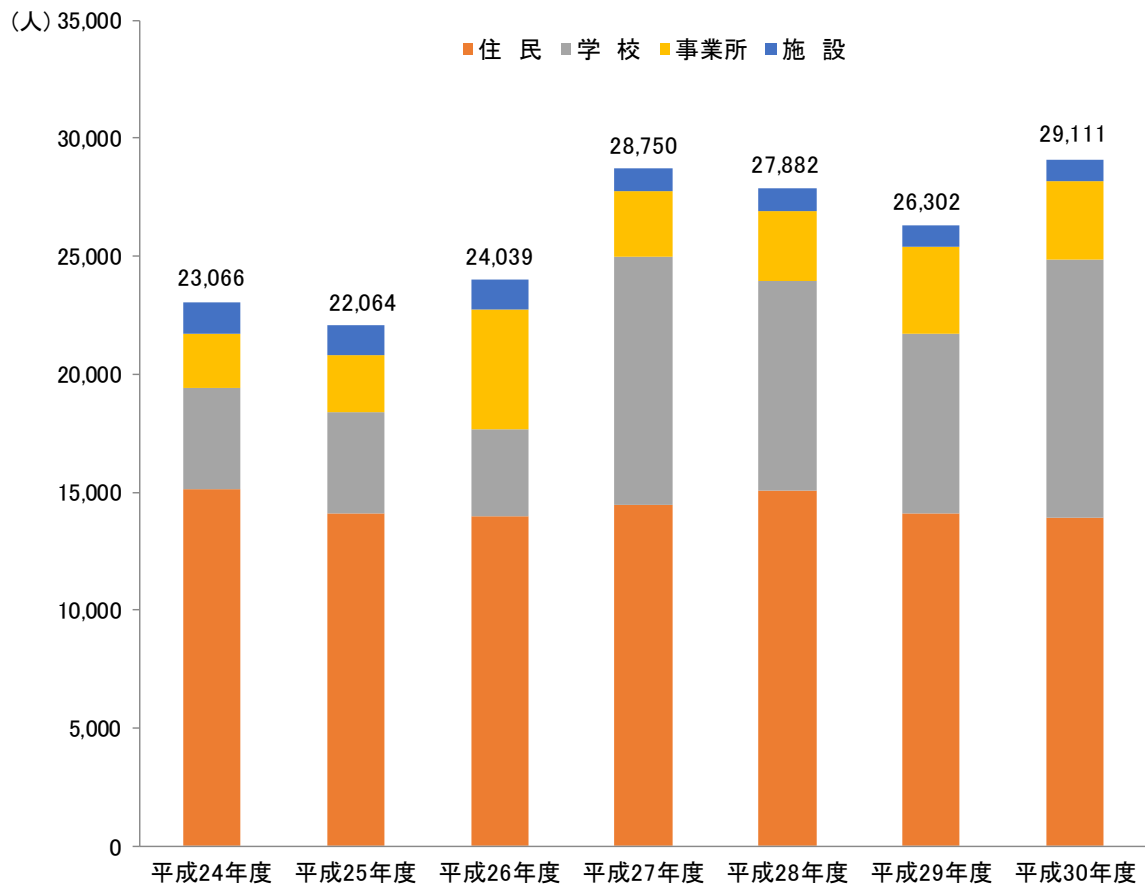


受診総数29,111人の内、要医療(要受診)と要観察で約3分の1を占めていた。

表4 一般健診実施状況の経年比較

団体区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	15,147	7	14,122	6	13,956	8	14,487	10	15,093	9	14,077	12	13,926	10
学 校	4,287	5	4,278	5	3,739	5	10,475	26	8,837	26	7,636	28	10,934	83
事 業 所	2,272	95	2,383	102	5,017	102	2,808	93	2,996	97	3,708	111	3,332	86
施 設	1,360	22	1,281	20	1,327	20	980	16	956	16	881	15	919	16
合 計	23,066	129	22,064	133	24,039	135	28,750	145	27,882	148	26,302	166	29,111	195

図4 一般健診実施状況の経年比較



平成24年度より実施団体数は漸増しているが、受診者数には増減があった。

## ②施設内健診事業

県民の健康づくりの一助となることを目的として、財団施設内において、全国健康保険協会に基づく生活習慣病予防健診、高齢者の医療の確保に関する法律等に基づく特定健康診査および特定保健指導、労働安全衛生法に基づく健康診断・検査を実施した。

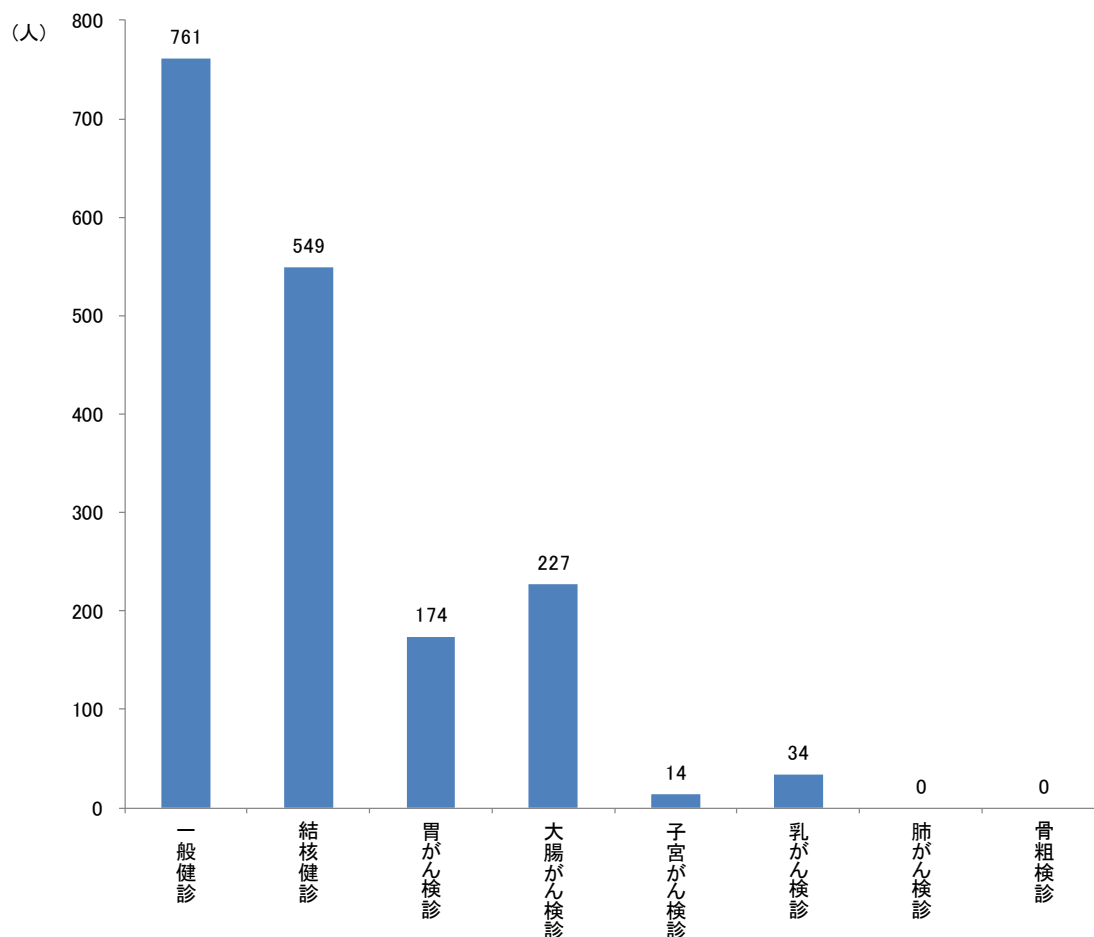
既存の健診メニューに加え、腫瘍マーカー等の血液検査を追加実施するとともに、女性がん検診日を設け、検診を実施した。

平成 30 年度施設内健診実績者数は 761 人であった。

表 1 施設内健診実施状況（検診別内訳）（再掲）

項目	一般健診	結核健診	胃がん検診	大腸がん検診	子宮がん検診	乳がん検診	肺がん検診	骨粗検診
受診人数	761	549	174	227	14	34	0	0

図 1 施設内健診実施状況（検診別内訳）

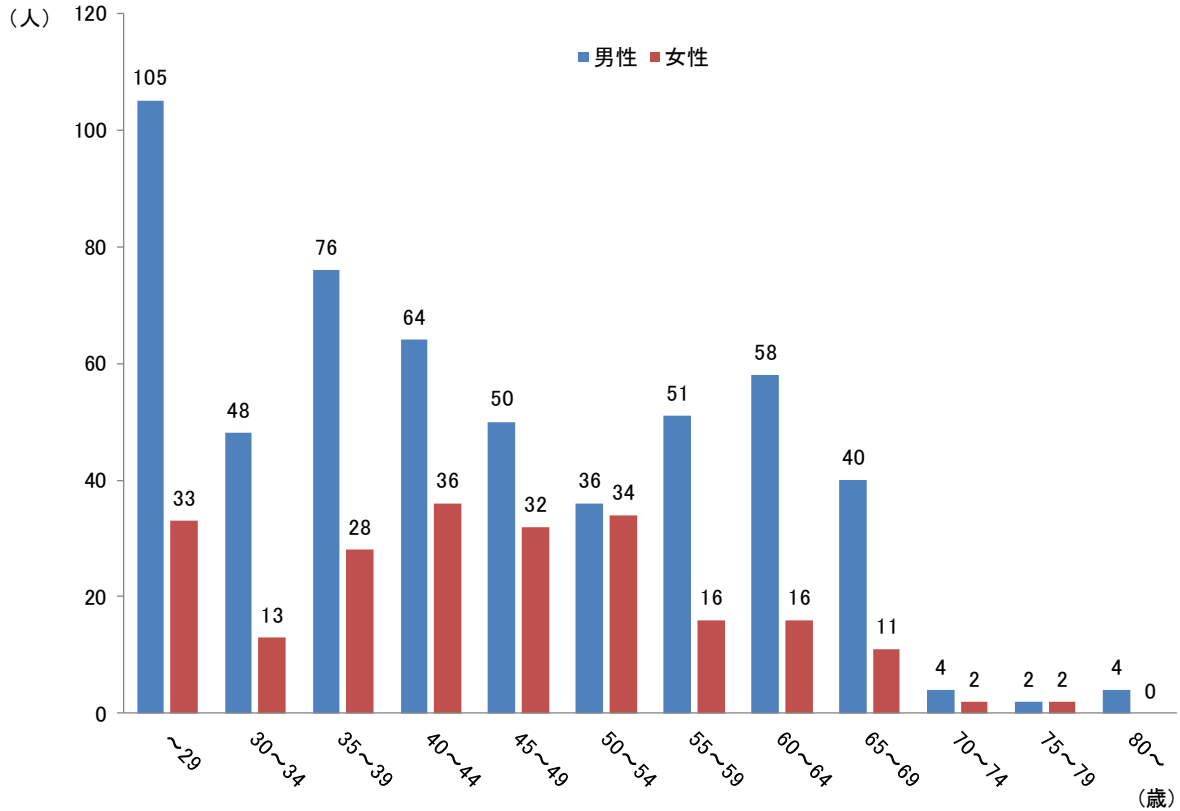


施設内健診での項目は、一般健診、結核健診、大腸がん検診の順に多かった。

表2 施設内一般健診健診性別年齢別実績表（一般健診）

年齢階層	～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～	合計
男性	105	48	76	64	50	36	51	58	40	4	2	4	538
女性	33	13	28	36	32	34	16	16	11	2	2	0	223
男女計	138	61	104	100	82	70	67	74	51	6	4	4	761

図2 施設内健診性別年齢別実績（一般健診）



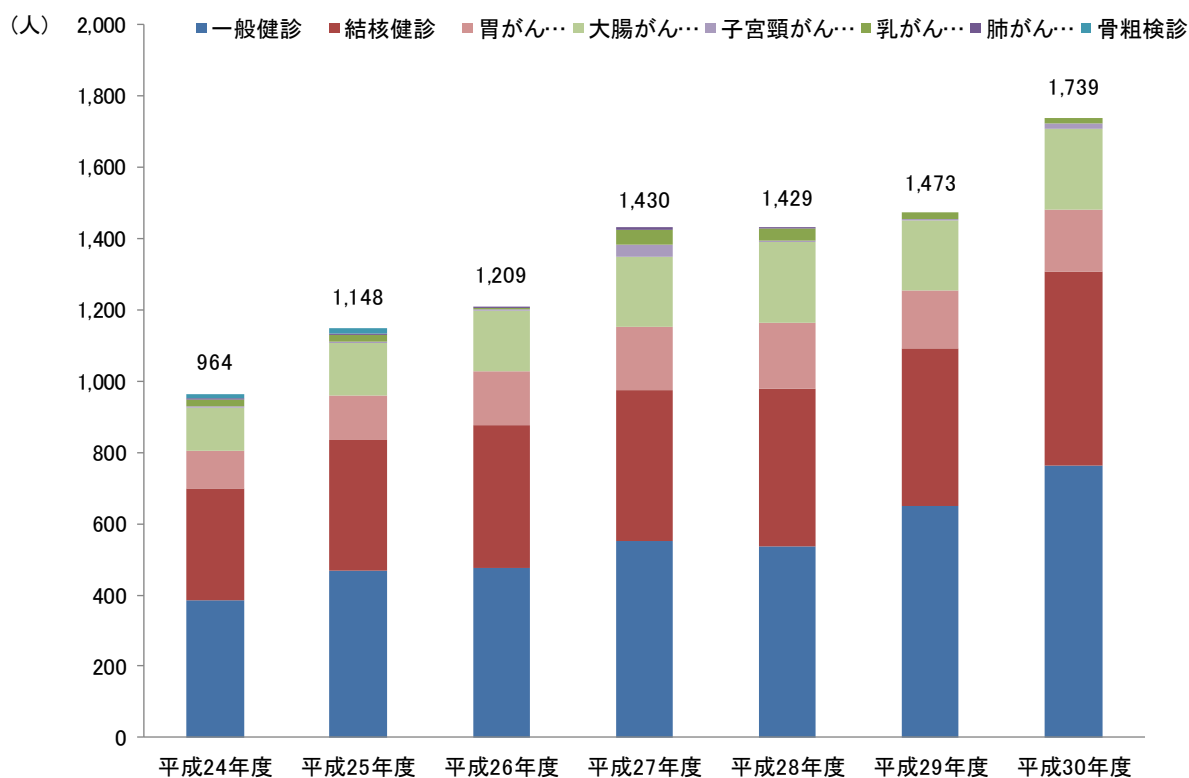
性別では、男性が女性より多く、年齢別では男性で29歳以下、35～39歳、40～44歳、45～49歳の順に多く、女性が40～44歳、50～54歳、29歳以下、45～49歳の順に多かった。

表3 施設内健診実施状況の経年比較

(人)

年度	一般健診	結核健診	胃がん 検診	大腸がん 検診	子宮頸がん 検診	乳がん 検診	肺がん 検診	骨粗検診
平成24年度	386	311	108	120	5	18	3	13
平成25年度	468	368	125	144	5	18	5	15
平成26年度	475	401	152	171	3	3	4	0
平成27年度	552	422	178	198	31	42	7	0
平成28年度	536	442	187	224	4	34	2	0
平成29年度	650	443	160	196	4	20	0	0
平成30年度	761	545	174	228	14	17	0	0

図3 施設内健診実施状況の経年比較



平成27年度以降、受診人数は横ばいであったが、平成30年度は、約18%増加した。

### ③特定保健指導事業

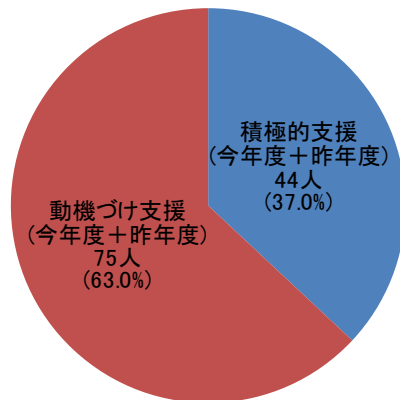
巡回健診や施設内健診を通じて特定健診に基づく保健サービスを実施した。また、特定健診結果から生活習慣病のリスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる人達に対して、動機づけ支援や積極的支援など保健指導を通じ、生活習慣病を見直すサポートを実施した。

平成 30 年度特定保健指導実績者数は 119 人であった。また、そのうち平成 30 年度支援者は、積極的支援が 37 人、動機づけ支援が 67 人で、過年度継続支援者は積極的支援が 7 人、動機づけ支援が 8 人であった。

表 1 特定保健指導実施状況（指導区分別）

指導区分	受診者数
積極的支援	37人
動機づけ支援	67人
過年度積極的支援	7人
過年度動機づけ支援	8人
合計	119人

図 1 特定保健指導実施状況（指導区分別）



動機づけ支援が63%、積極的支援が37%であった。



#### ④その他保健指導事業

県民の健康づくりのため、委託を受けた市町や企業等の求めに応じ、健康づくりに関する講演や保健指導等を実施した。

##### I. 守山市慢性腎臓病重症化予防事業

守山市より委託を受け、対象者の健康づくりのため、保健指導を実施した。

- ・面接予定者 17 名に対し、面接実施者 15 名
- ・電話支援のべ 63 回

##### II. 事業所への出前健康運動教室

講師 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 健康運動指導士 多比良卓志

###### ・第 1 回健康運動教室

日時 平成 31 年 2 月 28 日(木)

1 回目 13:30~14:30

2 回目 15:30~16:30

場所 日本電気硝子株式会社

内容 運動指導「運動と健康」

参加者数 1 回目 約 70 名、2 回目 約 70 名

###### ・第 2 回健康運動教室

日時 平成 31 年 3 月 5 日(火)

1 回目 13:30~14:30

2 回目 15:30~16:30

場所 日本電気硝子株式会社

内容 運動指導「運動と健康」

参加者数 1 回目 約 60 名、2 回目 約 60 名

## (2) 結核健診事業

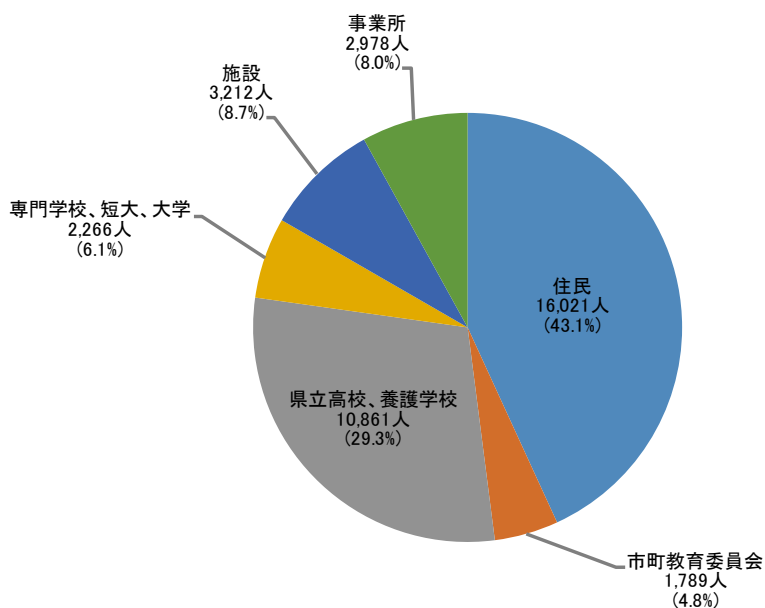
結核罹患率は減少傾向にあるが、発病者に占める高齢者の割合は増加傾向にあることから、結核の早期発見と正しい知識の普及・啓発を図るため、胸部エックス線デジタル撮影により結核健診を実施した。また、受託側のニーズによりストレッチャー、車いすでの撮影が可能なりフト検診車を配車し、受診者の状況に対応した健診を実施した。

平成30年度結核健診実績者数（肺がん検診同時実施分含む）は37,127人であり、前年度実績者数と比べ924人の増であった。

表1 結核健診実施状況（団体区分別）

団体区分	団体数	実施人数	区分								読影なし
			精検不要	肺活動性核性	核非活動性変結性	疾患循環器	要その他	肺がん疑い	肺がんを強く疑う	異常なし	
住民	10	16,021	3,834	1	109	14	43	357	5	11,658	0
市町教育委員会	79	1,789	181	0	10	0	0	6	1	1,591	0
県立高校、養護学校	69	10,861	422	1	13	4	5	0	0	10,416	0
専門学校、短大、大学	8	2,266	156	0	4	0	0	0	0	2,106	0
施設	60	3,212	988	0	103	5	10	47	3	2,056	0
事業所	87	2,978	383	0	7	1	1	16	0	2,339	231
合計	313	37,127	5,964	2	246	24	59	426	9	30,166	231

図1 結核健診実施状況（団体区分別）



313団体37,127人が受診。

内、精検不要・異常なしを除くと、766人に所見が見られた。

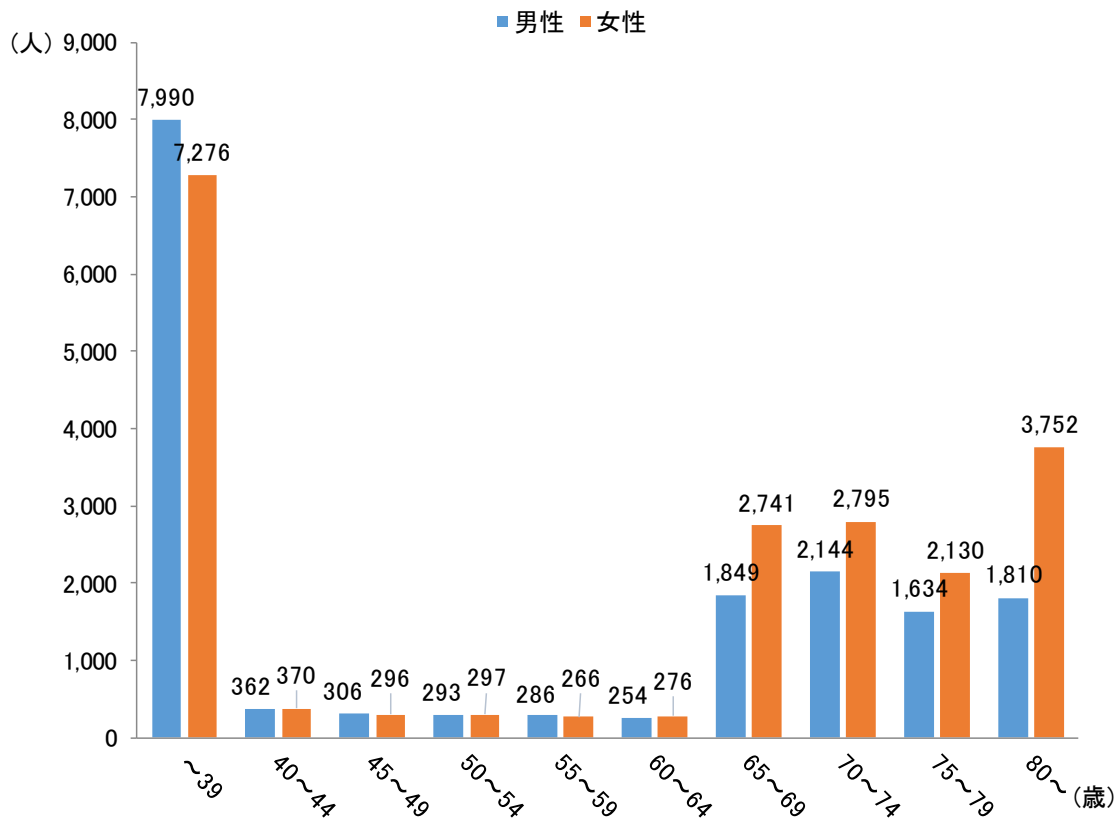
表2 結核健診実施状況（性別・年齢別）

(人)

性別	～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～	合計
男性	7,990	362	306	293	286	254	1,849	2,144	1,634	1,810	16,928
女性	7,276	370	296	297	266	276	2,741	2,795	2,130	3,752	20,199
合計	15,266	732	602	590	552	530	4,590	4,939	3,764	5,562	37,127

※撮影のみ、性別不明を除く

図2 結核健診実施状況（性別・年齢別）

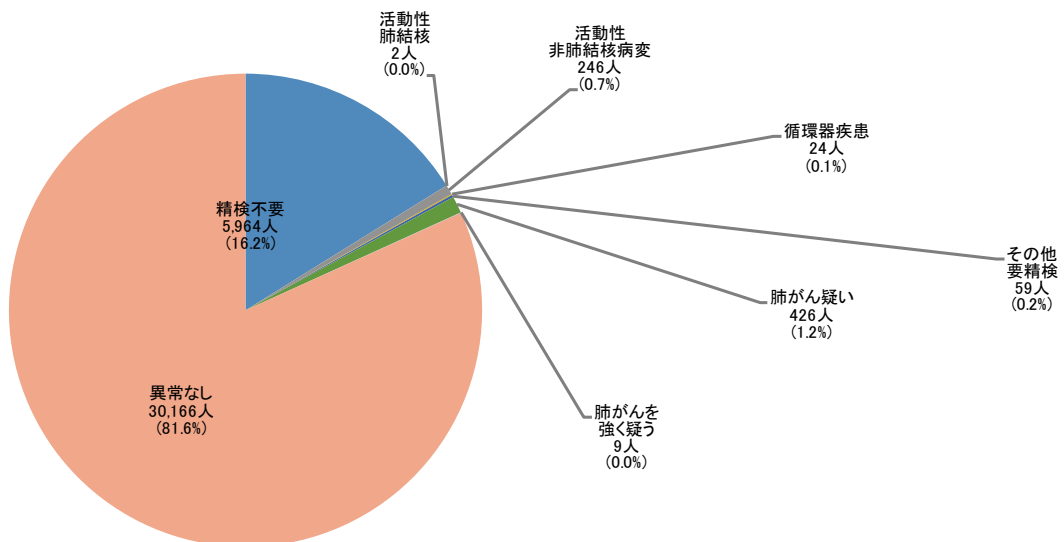


性別では女性が男性より約3,250人多く、年齢別では男性で39歳以下、70～74歳、65～69歳の順に多く、女性が39歳以下、80歳以上、70～74歳の順に多かった。

表3 結核健診実施状況（団体別詳細）

	日数	受診人数	精検不要	活動性肺結核	非活動性肺結核病変	循環器疾患	その他要精検	肺がん疑い	強く疑う肺がんを	異常なし	読影なし	1日あたりの受診人数	
市町	202	16,021	3,834	1	109	14	43	357	5	11,658	0	79.31	
内訳	栗東市	11	623	128	0	1	0	3	13	0	478	0	56.64
	日野町	14	1,796	398	0	3	1	6	43	0	1,345	0	128.29
	竜王町	6	825	279	0	4	0	0	21	2	519	0	137.50
	彦根市	51	2,899	628	0	16	2	8	60	1	2,184	0	56.84
	豊郷町	4	213	64	0	2	0	0	12	0	135	0	53.25
	甲良町	9	796	221	1	2	2	2	14	0	554	0	88.44
	多賀町	10	747	188	0	7	0	1	20	0	531	0	74.70
	東近江市	50	3,289	813	0	53	4	15	91	1	2,312	0	65.78
	米原市	37	2,619	552	0	13	3	6	53	1	1,991	0	70.78
	愛荘町	10	2,214	563	0	8	2	2	30	0	1,609	0	221.40
	市町教育委員会	269	1,789	181	0	10	0	0	6	1	1,591	0	6.65
県立高校養護学校	115	10,861	422	1	13	4	5	0	0	10,416	0	94.44	
専門学校・短大・大学	14	2,266	156	0	4	0	0	0	0	2,106	0	161.86	
施設	63	3,212	988	0	103	5	10	47	3	2,056	0	50.98	
事業所	290	2,978	383	0	7	1	1	16	0	2,339	231	10.27	
総数	953	37,127	5,964	2	246	24	59	426	9	30,166	231	38.96	

図3 結核健診実施状況（団体別詳細）



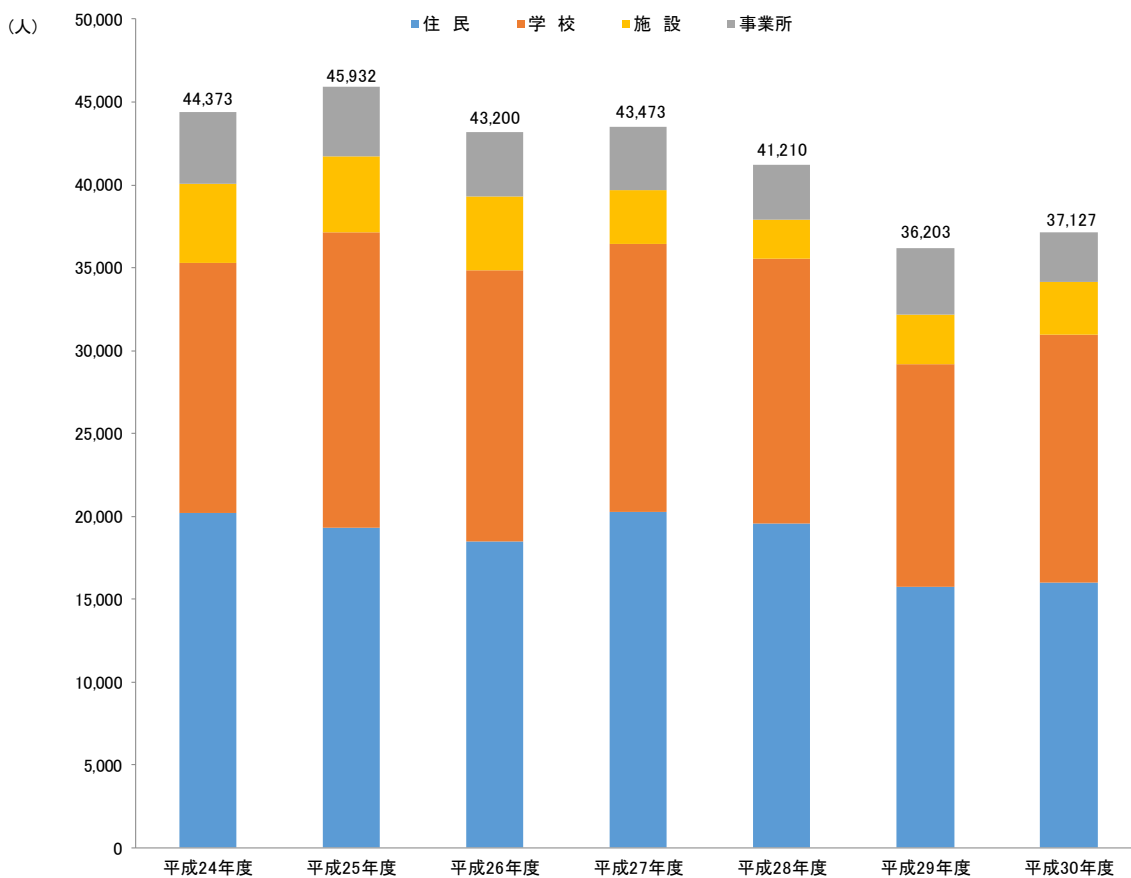
延953日にわたり37,127人に実施。

平均すると1日あたりの受診人数は38.96人であった。

表4 結核健診実施状況の経年比較

団体区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	20,234	13	19,342	11	18,456	10	20,247	10	19,583	4	15,734	10	16,020	10
学 校	15,050	75	17,802	80	16,419	80	16,213	80	15,935	80	13,447	77	14,916	156
施 設	4,766	77	4,548	77	4,415	77	3,207	77	2,357	77	3,007	56	3,212	60
事 業 所	4,323	157	4,231	165	3,910	162	3,806	162	3,335	162	4,015	154	2,979	87
合計	44,373	322	45,923	333	43,200	329	43,473	329	41,210	323	36,203	297	37,127	313

図4 結核健診実施状況の経年比較



平成25年度を境に徐々に受診者数が減少している。

### (3) がん検診事業

がんは、日本人の死因のトップであり、なお増え続けている状況にある。滋賀県がん対策推進計画に基づき、県民に対してがんに関する正しい知識の普及、啓発を図り、がんの早期発見に努めるため、がん検診を実施した。

#### ① 胃がん検診事業

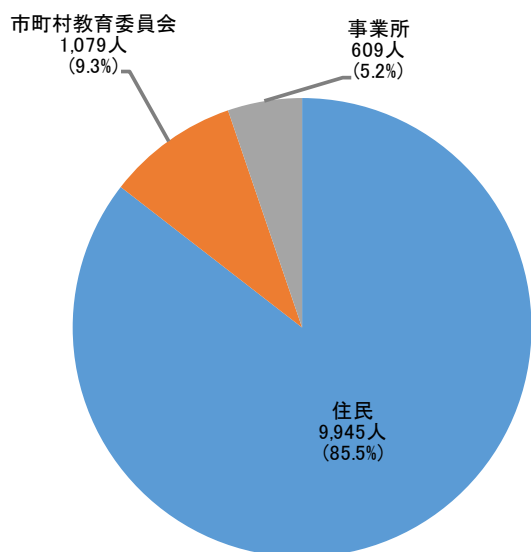
県内で胃がんによる死亡者がまだ多い状況にあることから、胃がんの早期発見に努めるため、バリウム造影による胃部エックス線デジタル撮影により実施した。

平成30年度胃がん検診実績者数は11,633人であり、前年度実績者数と比べ2,621人の減であった。

表1 胃がん検診実施状況（団体別）

団体区分	団体数	受診人数	異常なし	要精検	他臓器要精検	(人)			
						(胃所見) 精検不要	(付随所見) 精検不要	(精検不要) 受診勸奨	読影なし
住 民	13	9,945	5,104	528	93	2,194	142	1,884	0
市町村教育委員会	103	1,079	667	27	3	237	10	135	0
事 業 所	57	609	377	13	2	123	6	88	0
合計	173	11,633	6,148	568	98	2,554	158	2,107	0

図1 胃がん検診実施状況（団体別）



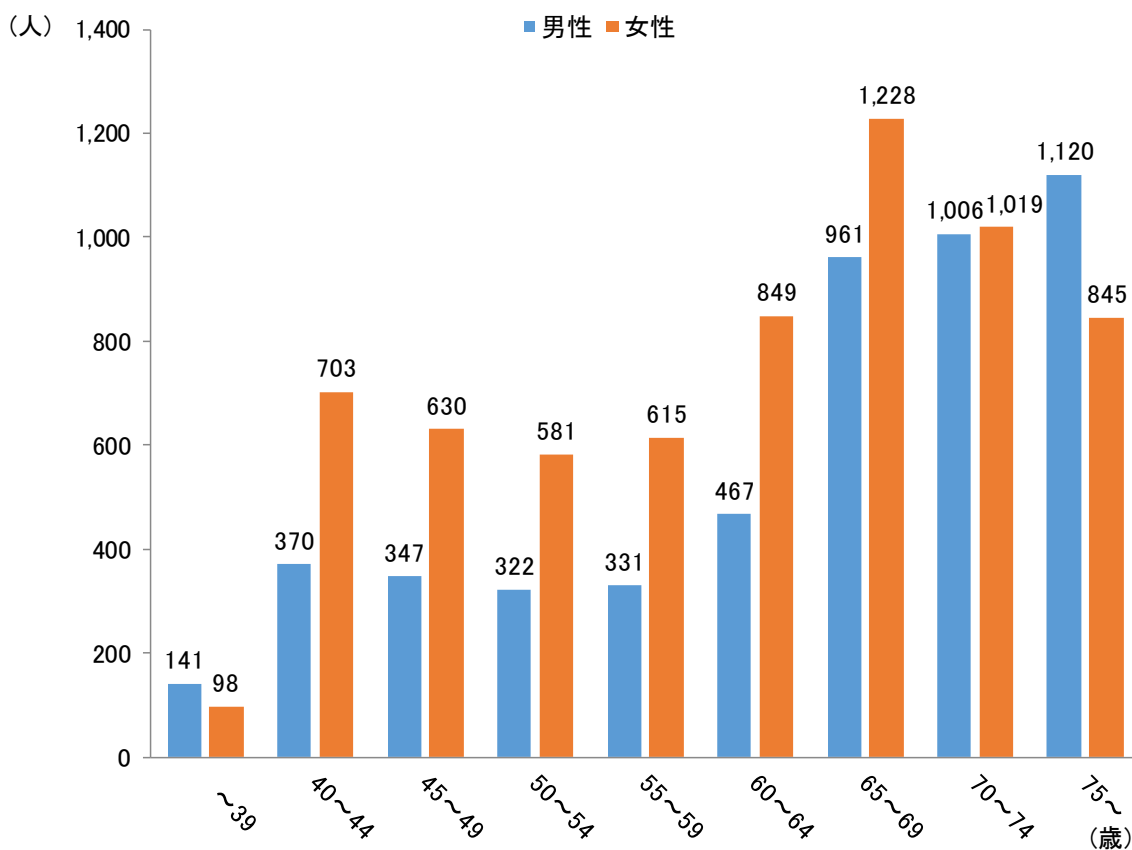
173団体11,663人が受診、その内、568人が要精検であった。

表2 胃がん検診実施状況（性別・年齢別）

(人)

性別	～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～	合計
男性	141	370	347	322	331	467	961	1,006	1,120	5,065
女性	98	703	630	581	615	849	1,228	1,019	845	6,568
合計	239	1,073	977	903	946	1,316	2,189	2,025	1,965	11,633

図2 胃がん検診実施状況（性別・年齢別）

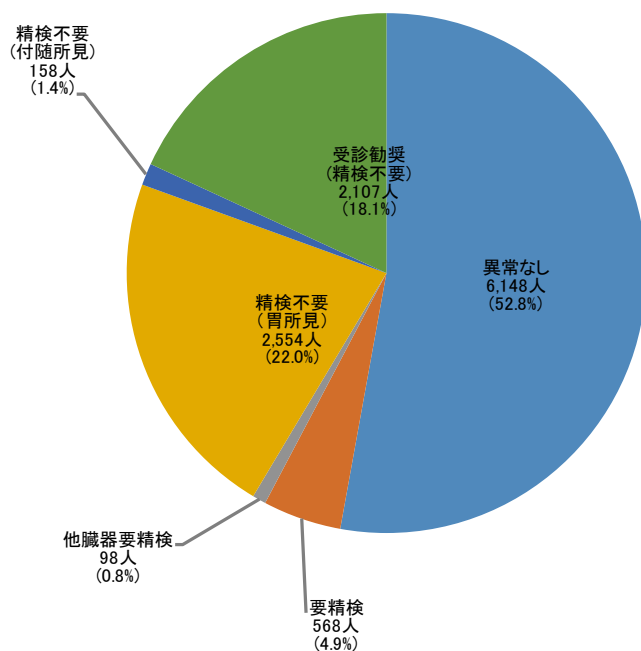


性別では、女性が男性より約1,500人多く、年齢別では男性が75歳以上、70～74歳、65～69歳の順に多く、女性が65～69歳、70～74歳、60～64歳の順に多かった。

表3 胃がん検診実施状況（団体別詳細）

	日数	受診人数	異常なし	要精検	他臓器要精検	精検不要 (胃所見)	精検不要 (付随所見)	受診勧奨 (精検不要)	読影なし	要精検率	他臓器 要精検率	有所見率	1日あたり 受診人数	
市町	257	9,945	5,104	528	93	2,194	142	1,884	0	5.3%	0.9%	41.0%	38.70	
内訳	大津市	74	1,569	657	64	14	646	25	163	0	4.1%	0.9%	51.6%	21.20
	草津市	12	309	157	25	3	76	4	44	0	8.1%	1.0%	38.8%	25.75
	守山市	10	306	207	9	0	33	2	55	0	2.9%	0.0%	28.8%	30.60
	栗東市	15	516	300	22	5	98	7	84	0	4.3%	1.0%	35.3%	34.40
	日野町	16	421	224	17	10	65	9	96	0	4.0%	2.4%	38.2%	26.31
	竜王町	6	366	171	31	0	94	1	69	0	8.5%	0.0%	44.5%	61.00
	彦根市	19	918	424	65	7	251	14	157	0	7.1%	0.8%	44.4%	48.32
	豊郷町	5	183	89	12	1	44	4	33	0	6.6%	0.5%	42.1%	36.60
	甲良町	5	298	199	10	2	26	9	52	0	3.4%	0.7%	26.2%	59.60
	多賀町	8	346	156	26	4	84	1	75	0	7.5%	1.2%	46.0%	43.25
	東近江市	16	2,701	1,467	137	26	408	53	610	0	5.1%	1.0%	37.7%	168.81
	高島市	48	825	439	48	7	158	3	170	0	5.8%	0.8%	39.8%	17.19
	米原市	39	1,187	614	62	14	211	10	276	0	5.2%	1.2%	41.0%	30.44
市町教育委員会	292	1,079	667	27	3	237	10	135	0	2.5%	0.3%	34.5%	3.70	
事業所	148	609	377	13	2	123	6	88	0	2.1%	0.3%	34.6%	4.11	
総数	697	11,633	6,148	568	98	2,554	158	2,107	0	4.9%	0.8%	40.1%	16.69	

図3 胃がん検診実施状況（結果別）



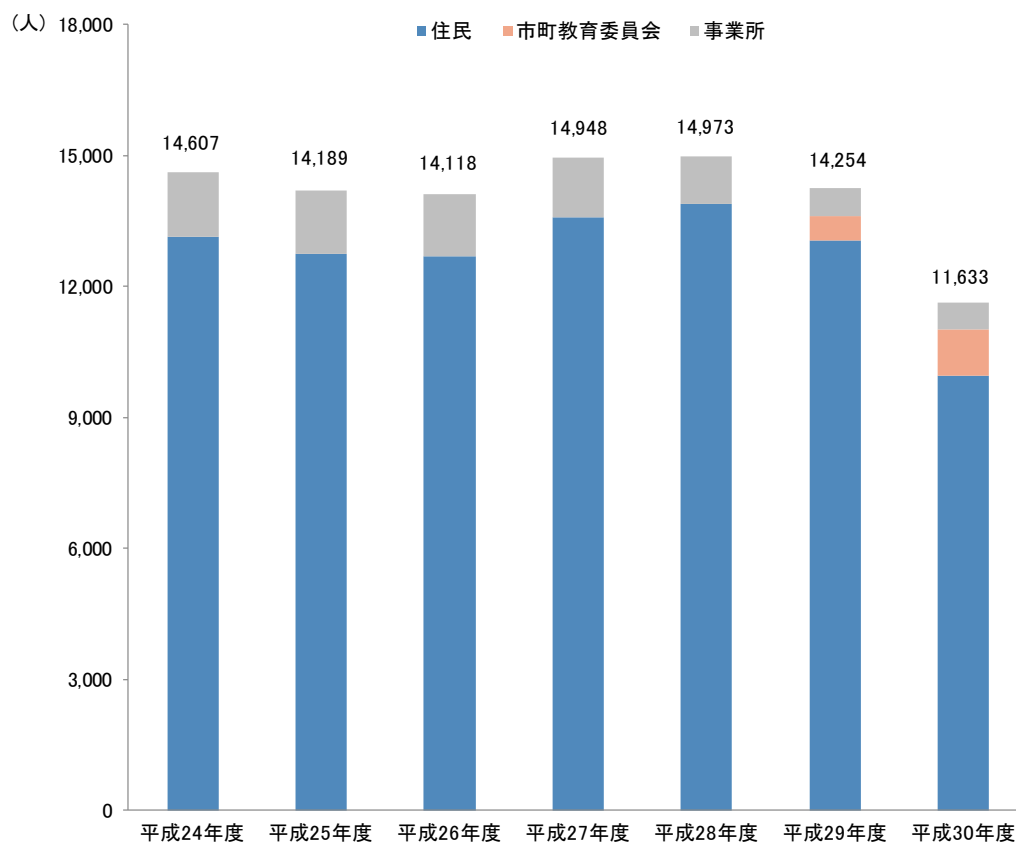
延697日にわたり、11,633人に実施、平均すると1日あたりの受診人数は16.69人であった。



表4 胃がん検診実施状況の経年比較（団体別）

団体区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	13,137	12	12,753	11	12,697	11	13,591	12	13,880	14	13,058	14	9,945	13
市町教育委員会											542	48	1,079	103
事 業 所	1,470	138	1,436	144	1,421	142	1,357	133	1,093	104	654	55	609	57
合計	14,607	150	14,189	155	14,118	153	14,948	145	14,973	118	14,254	117	11,633	173

図4 胃がん検診実施状況の経年比較（団体別）



平成24年度から平成29年度にかけて14,000人台を維持してきたが、住民健診の失注や市町の高齢者受診案内が控えられたこと等により大幅な減少となった。

②大腸がん検診事業

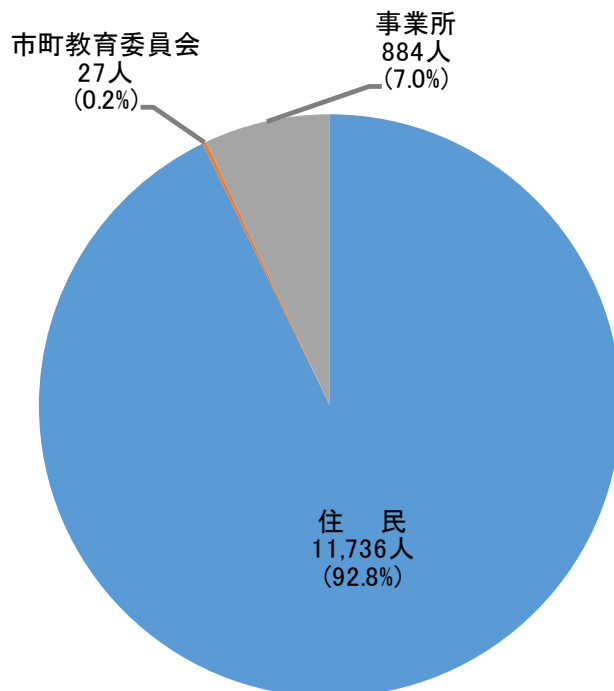
大腸がんによる死亡者は増加傾向にあり、最も罹患率の多い疾患となっている。早期発見、早期治療に努めるため、便潜血検査（免疫便潜血検査2日法）を実施した。

平成30年度大腸がん検診実績者数は12,647人であり、前年度実績者数と比べ2,413人の減であった。

表1 大腸がん検診実施状況（団体別）

団体区分	団体数	受診人数	陰性	陽性	判定保留	検査不能	再検
住 民	9	11,736	10,967	703	66	0	53
市 町 教 育 委 員 会	1	27	27	0	0	0	6
事 業 所	59	884	853	30	1	0	2
合 計	69	12,647	11,847	733	67	0	61

図1 大腸がん検診実施状況（団体別）



69団体12,647人が受診。その内、733人が陽性であった。

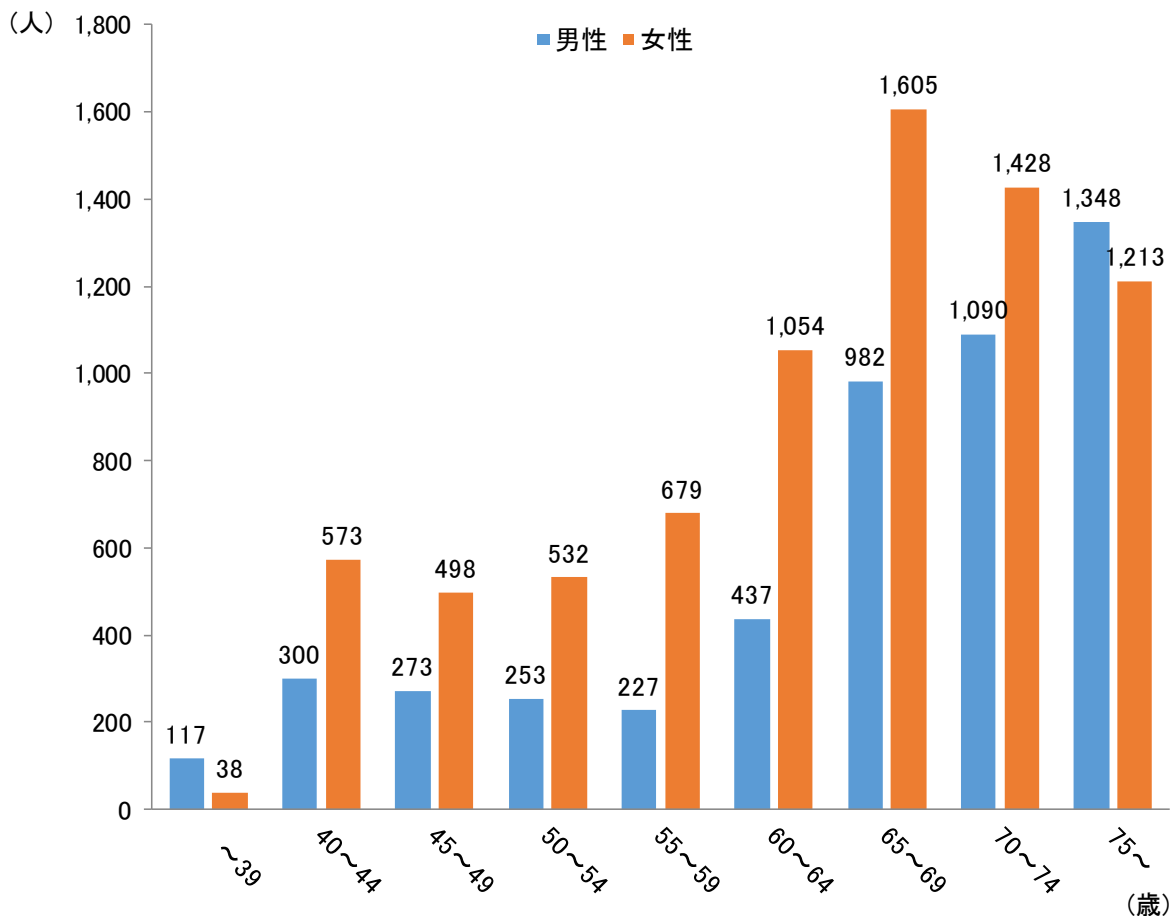
表2 大腸がん検診実施状況（性別・年齢別）

（人）

性別	～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～	合計
男性	117	300	273	253	227	437	982	1,090	1,348	5,027
女性	38	573	498	532	679	1,054	1,605	1,428	1,213	7,620
合計	155	873	771	785	906	1,491	2,587	2,518	2,561	12,647

※再検査を除く

図2 大腸がん検診実施状況（性別・年齢別）

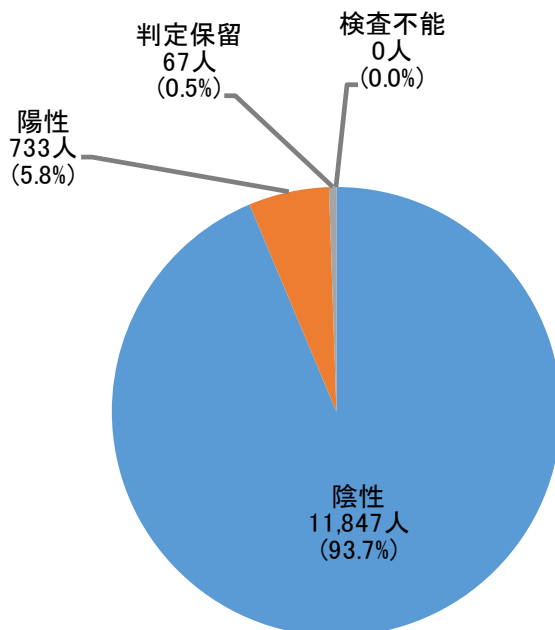


性別では、女性が男性より多く、年齢別では、男性で75歳以上、70～74歳、65～69歳、女性で65～69歳、70～74歳、75歳以上の順に多かった。

表3 大腸がん検診実施状況（団体別詳細）

	日数	受診人数	陰性	陽性	判定保留	検査不能	再検	陽性率	1日あたり 受診人数
市町	182	11,736	10,967	703	66	0	53	6.0%	64.48
内 訳	日野町	19	798	728	45	25	0	5.6%	42.00
	竜王町	6	534	501	33	0	0	6.2%	89.00
	彦根市	23	1,780	1,677	103	0	0	5.8%	77.39
	豊郷町	6	307	289	18	0	0	5.9%	51.17
	甲良町	8	453	428	25	0	0	5.5%	56.63
	多賀町	9	546	519	27	0	0	4.9%	60.67
	東近江市	24	3,864	3,607	257	0	0	6.7%	161.00
	高島市	37	1,423	1,309	73	41	0	5.1%	38.46
	米原市	42	2,031	1,909	122	0	0	6.0%	48.36
市町教育委員会	9	27	27	0	0	0	0.0%	3.00	
事業所	168	884	853	30	1	0	2	3.4%	5.26
総数	359	12,647	11,847	733	67	0	55	5.8%	35.23

図3 大腸がん検診実施状況（結果別）

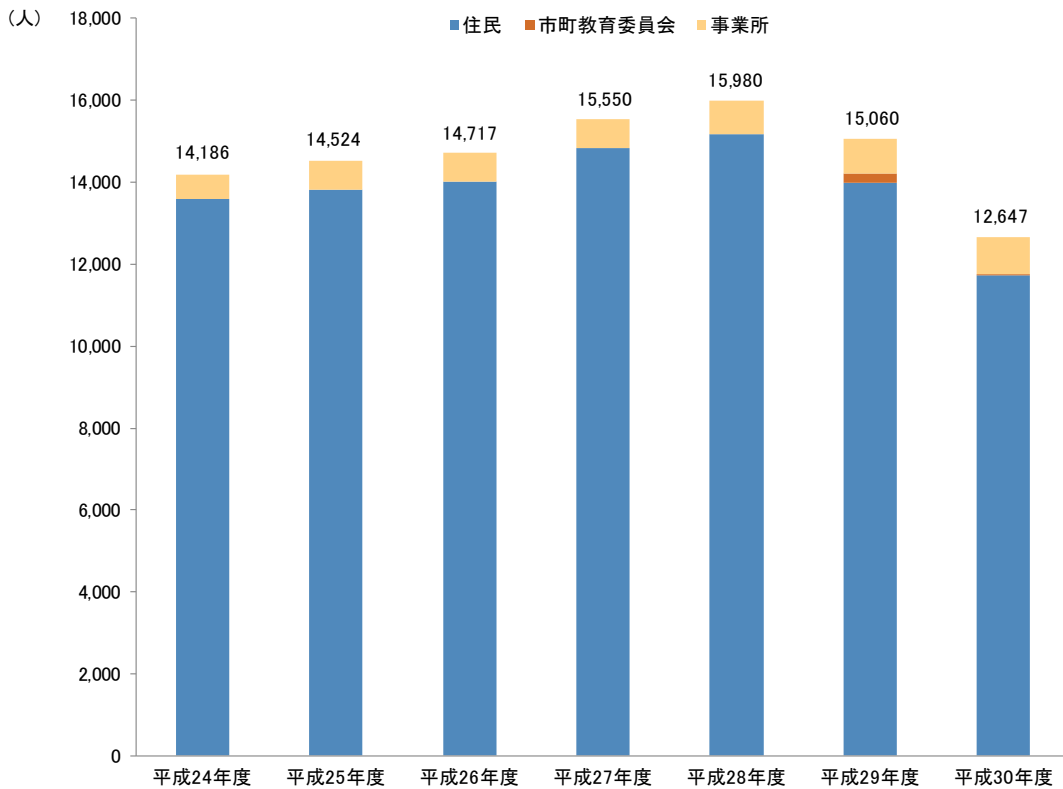


延359日にわたり、12,647人に実施。平均すると1日あたりの受診人数は35.23人であった。

表4 大腸がん検診実施状況の経年比較（団体別）

団体区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	13,578	8	13,829	7	13,999	7	14,825	8	15,177	10	13,988	10	11,736	9
市町教育委員会											227	28	27	1
事 業 所	608	53	695	63	718	63	725	55	803	53	845	58	884	59
合計	14,186	61	14,524	70	14,717	70	15,550	63	15,980	63	15,060	96	12,647	69

図4 大腸がん検診実施状況の経年比較（団体別）



ここ2年ほどで、健康診断の医療機関受診にともなう減少と平成30年度においては集団検診1市町の失注にともない大幅な受診者数の減少となっている。

③子宮頸がん検診事業

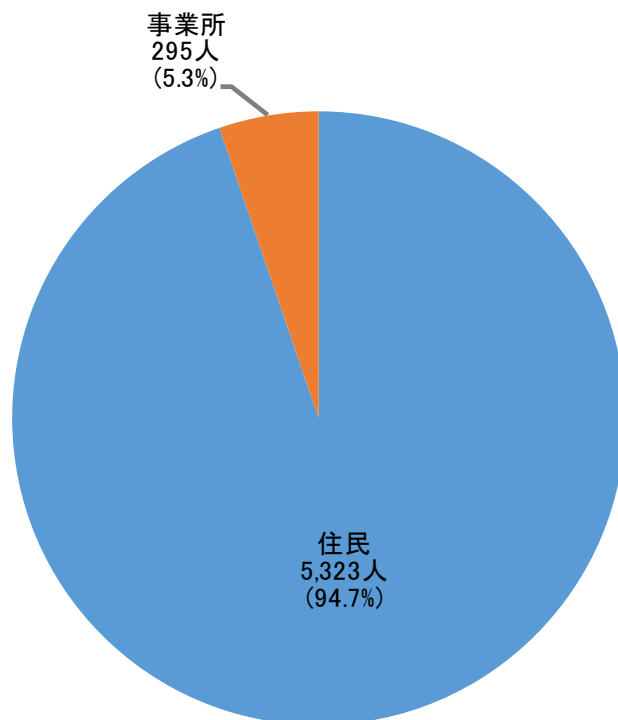
子宮頸がんは20代、30代の女性が患うがんの中で最も多い疾患である。早期発見に努めるため、双合診および子宮頸部の細胞診により実施した。

平成30年度子宮頸がん検診実績者数は5,618人であり、子宮頸がん検診は前年度実績者数と比べ467人の減であった。

表1 子宮頸がん検診実施状況（団体別）

団体区分	団体数	受診人数 (A)	要精検 (B)	要再検	異常を認めず	その他	要精検率 (B/A)
住 民	9	5,323	6	0	5,317	0	0.11%
事 業 所	13	295	3	0	292	0	1.02%
合計	22	5,618	9	0	5,609	0	0.16%

図1 子宮頸がん検診実施状況（団体別）

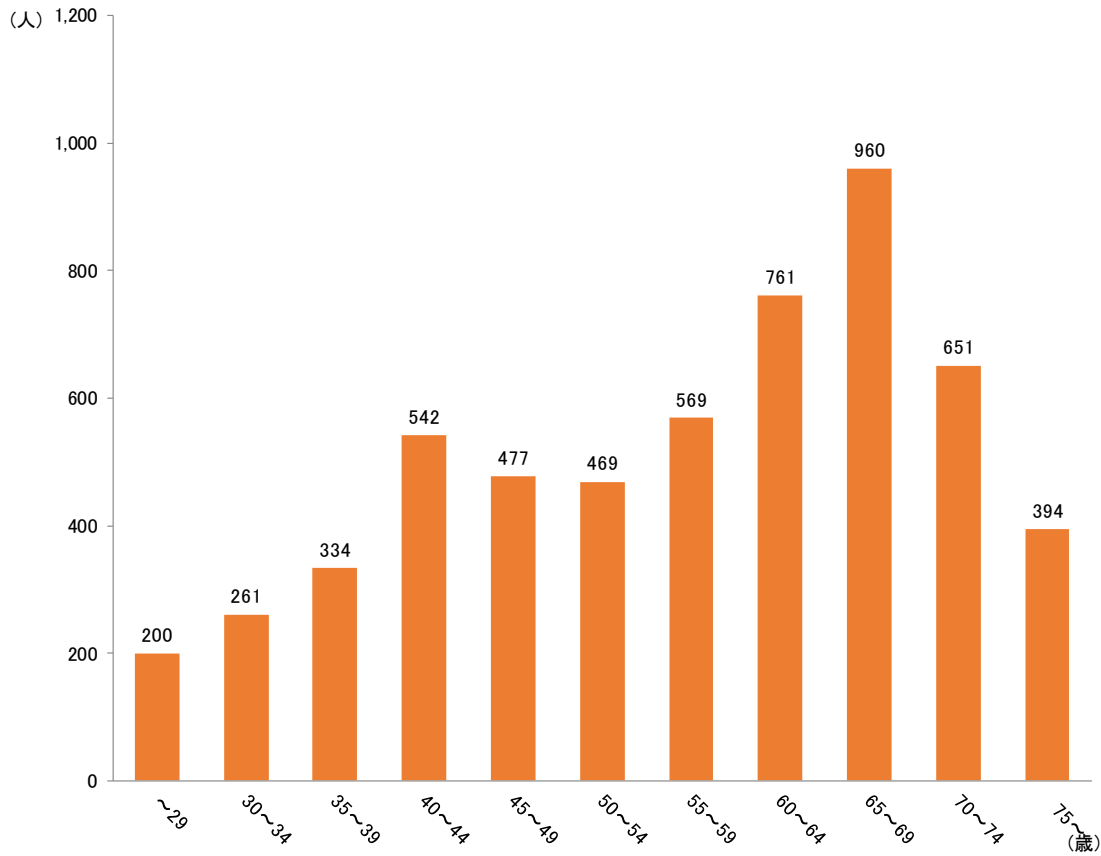


22団体5618人が受診し、その内、9人（0.16%）が要精検者であった。

表2 子宮頸がん検診実施状況（年齢別）

性別	～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～	合計
女性	200	261	334	542	477	469	569	761	960	651	394	5,618

図2 子宮頸がん検診実施状況（年齢別）

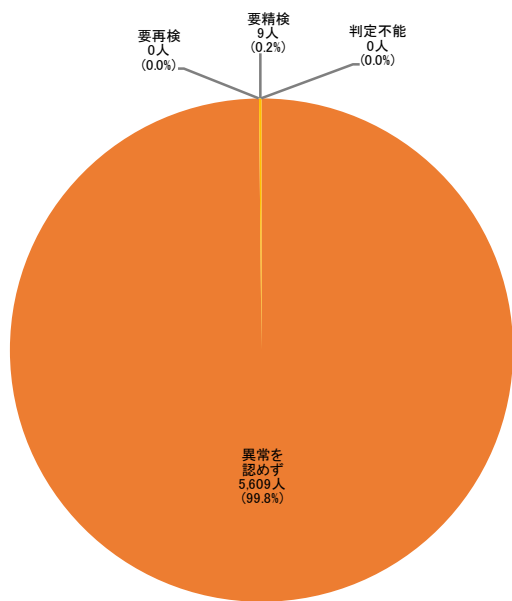


年齢別では、65～69歳、60～64歳、70～74歳の順に多かった。

表3 子宮頸がん検診実施状況（団体別詳細）

	日数	受診人数	ベセスダ分類										判定不能	異常を認めず	要再検	要精検	要精検率	1日あたり受診人数		
			NILM	ASC-US	ASC-H	LSIL	HSIL	SCC	AGC	AIS	Adenoca	Other								
市町	143	5,323	5,317	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5,317	0	6	0.11%	37.22
内訳	日野町	12	341	341	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	341	0	0	0.00%	28.42
	竜王町	6	247	246	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	246	0	1	0.40%	41.17
	彦根市	16	688	688	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	688	0	0	0.00%	43.00
	豊郷町	4	143	143	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	143	0	0	0.00%	35.75
	甲良町	7	219	218	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	218	0	1	0.46%	31.29
	多賀町	5	187	187	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	187	0	0	0.00%	37.40
	東近江市	45	1,964	1,963	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,963	0	1	0.05%	43.64
	高島市	21	716	715	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	715	0	1	0.14%	34.10
	米原市	27	818	816	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	816	0	2	0.24%	30.30
	事業所	26	295	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	292	0	3	1.02%	11.35
総数	169	5,618	5,317	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5,609	0	9	0.16%	33.24	

図3 子宮頸がん検診実施状況（団体別詳細）



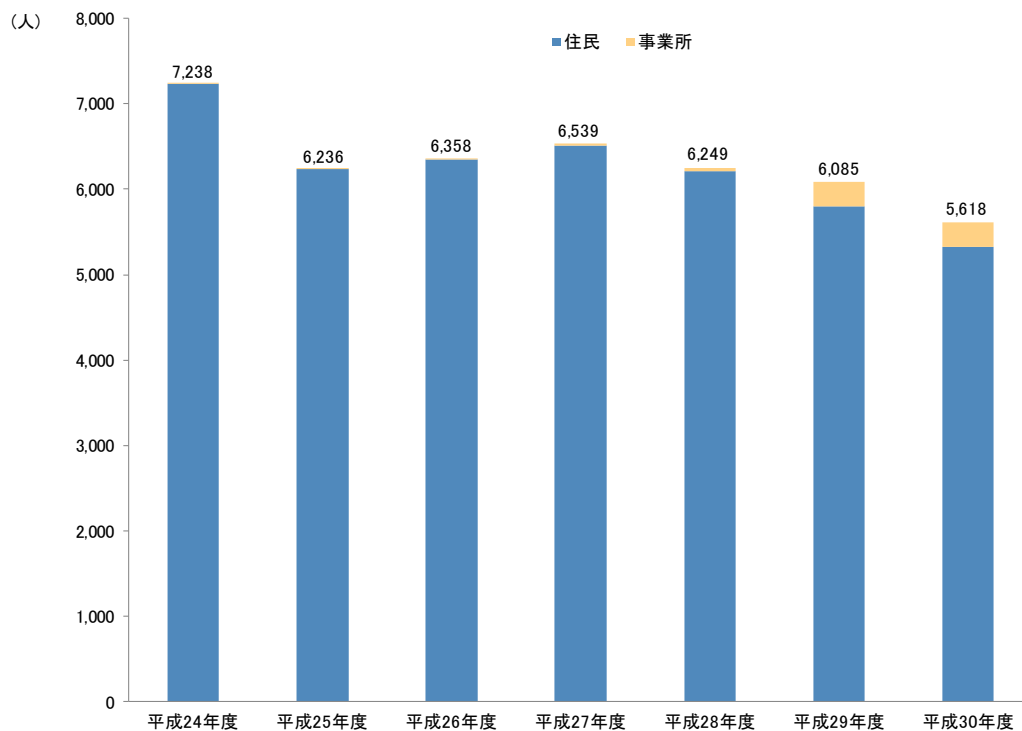
延169日にわたり、5,618人に実施、平均すると1日あたりの受診人数は33.24人であった。



表4 子宮頸がん検診実施状況の経年比較（団体別）

団体区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	7,233	10	6,231	9	6,352	8	6,508	9	6,216	9	5,802	9	5,323	9
事 業 所	5	4	5	3	6	4	31	4	33	4	283	10	295	13
合計	7,238	14	6,236	12	6,358	12	6,539	13	6,249	13	6,085	19	5,618	22

図4 子宮頸がん検診の実施状況の経年比較（団体別）



平成23年度以降、滋賀県産婦人科医会との集合契約による受診機会の拡大により受診者数漸減。市町の受診勧奨により平成25年より平成27年度は増加したが、その後漸減。平成30年度においては、1町での受診勧奨案内の取りやめや自然災害により受診者減となった。

④乳がん検診事業

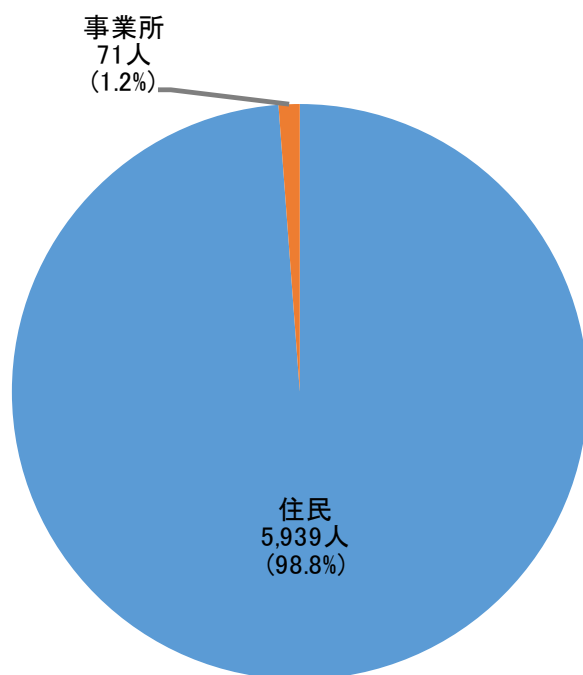
乳がんの罹患率は増加傾向にあるが、早期の発見、治療を行えば予後は良好である。マンモグラフィ撮影を実施した。

平成30年度乳がん検診実績者数は6,010人であり、前年度実績者数と比べ1,052人の減であった。

表1 マンモグラフィ併用乳がん検診実施状況（団体別）

団体区分	団体数	受診人数 (A)	要精検 (B)	精検不要		要精検率 (B/A)
				有所見	異常所見なし	
住 民	9	5,939	468	0	5,471	7.88%
事 業 所	12	71	11	0	60	15.49%
合計	21	6,010	479	0	5,531	7.97%

図1 マンモグラフィ併用乳がん検診実施状況（団体別）



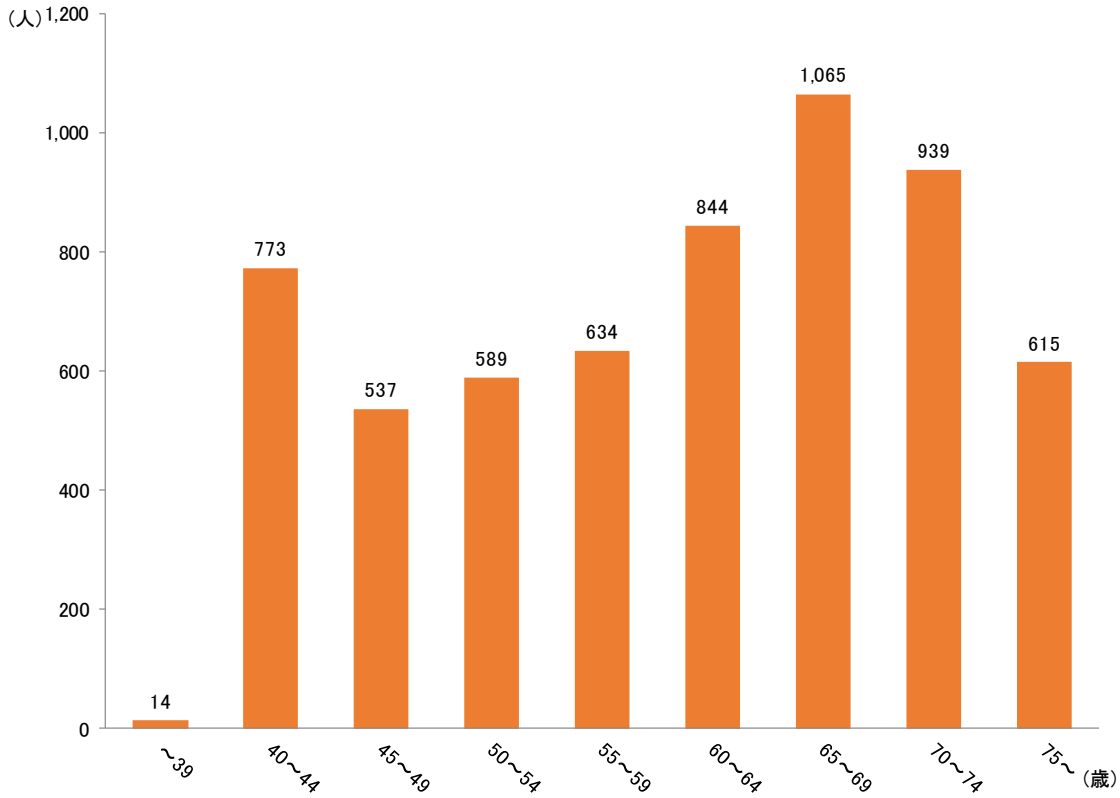
21団体6,010人が受診し、その内、479人（7.97%）が要精密検査であった。

表2 乳がん検診実施状況（年齢別）

(人)

性別	～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～	合計
女性	14	773	537	589	634	844	1,065	939	615	6,010

図2 乳がん検診実施状況（年齢別）

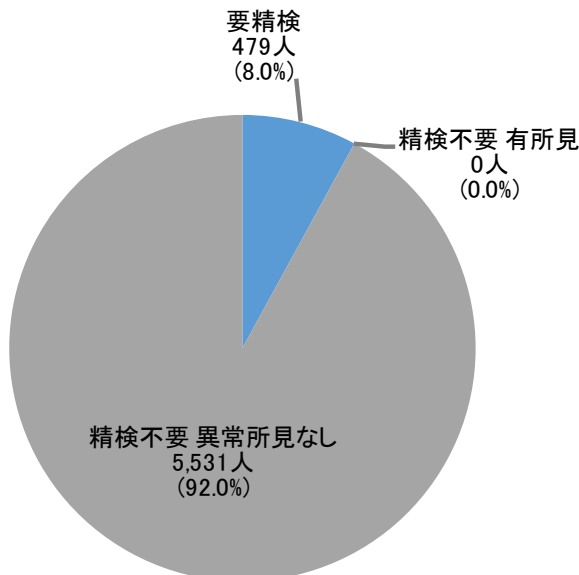


年齢別では65～69歳、70～74歳、60～64歳の順に多かった。

表3 乳がん検診実施状況（団体別詳細）

	日数	受診人数 (A)	要精検 (B)	精検不要		要精検率 (B/A)	1日あたり 受診人数	
				有所見	異常所見なし			
市町	144	5,939	468	0	5,471	7.88%	41.24	
内訳	日野町	12	379	45	0	334	11.87%	31.58
	竜王町	6	275	20	0	255	7.27%	45.83
	彦根市	16	825	75	0	750	9.09%	51.56
	豊郷町	4	175	20	0	155	11.43%	43.75
	甲良町	7	212	11	0	201	5.19%	30.29
	多賀町	5	221	8	0	213	3.62%	44.20
	東近江市	45	2,036	177	0	1,859	8.69%	45.24
	高島市	21	816	57	0	759	6.99%	38.86
	米原市	28	1,000	55	0	945	5.50%	35.71
事業所	16	71	11	0	60	15.49%	4.44	
総数	160	6,010	479	0	5,531	7.97%	37.56	

図3 乳がん検診実施状況（結果別）



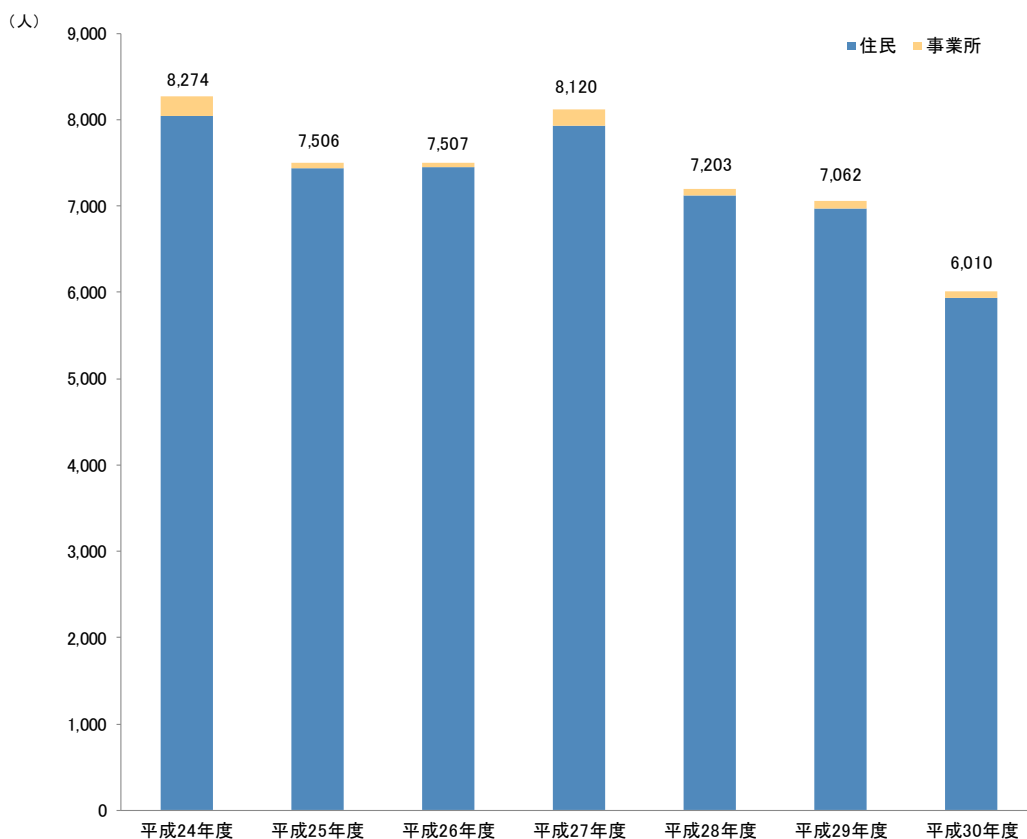
延べ160日にわたり、6,010人に実施。

平均すると1日あたり受診人数は37.56人であった。

表4 乳がん検診実施状況の経年比較（団体別）

団体区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	8,042	10	7,437	9	7,450	9	7,933	10	7,127	10	6,966	10	5,939	9
事 業 所	232	5	69	4	57	3	187	6	76	4	96	7	71	12
合 計	8,274	15	7,506	13	7,507	12	8,120	16	7,203	14	7,062	17	6,010	21

図4 乳がん検診実施状況の経年比較(団体別)



平成24年度までは、国のクーポン制導入に伴い、一時的に受診者も多かったが、平成25年度以降漸減し、平成30年度は、1町の勧奨案内の取りやめや1市の失注、自然災害等により受診者の減少となった。

⑤肺がん検診事業

肺がんは、男女あわせた部位別がん死亡数が最も多い疾患である。早期発見のため、問診および胸部エックス線デジタル撮影、またハイリスクの受診者に対しては喀痰細胞診との併用により実施した。

平成30年度肺がん検診実績者数は12,816人であり、前年度実績者数と比べ567人の減であった。また、そのうち喀痰検査併用受診者が509人であった。

表1 肺がん検診実施状況（団体別）

団体区分	団体数	受診者数	精検不要	肺活動性 結核性	核非活動性 病肺動 変結性	循環器 疾患	要その他 精検	肺がん 疑い	強肺がんを く疑う	異常なし	読影なし
住 民	10	12,816	2,557	0	99	8	35	290	2	9,825	0
事 業 所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	10	12,816	2,557	0	99	8	35	290	2	9,825	0

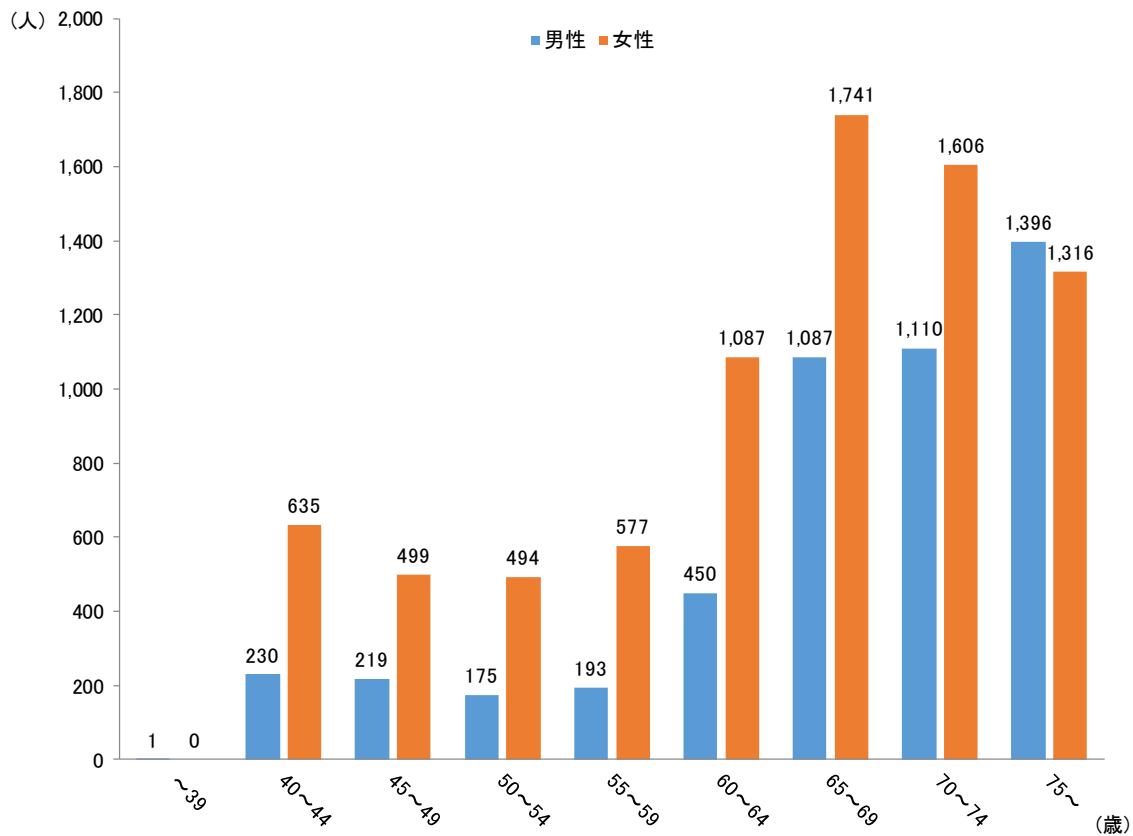
10団体12,816人が受診し、その内、精検不要、異常なしを除くと、434人に所見が見られた。

表2 肺がん検診実施状況（性別・年齢別）

(人)

性別	～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～	合計
男性	1	230	219	175	193	450	1,087	1,110	1,396	4,861
女性	0	635	499	494	577	1,087	1,741	1,606	1,316	7,955
合計	1	865	718	669	770	1,537	2,828	2,716	2,712	12,816

図2 肺がん検診実施状況（性別・年齢別）

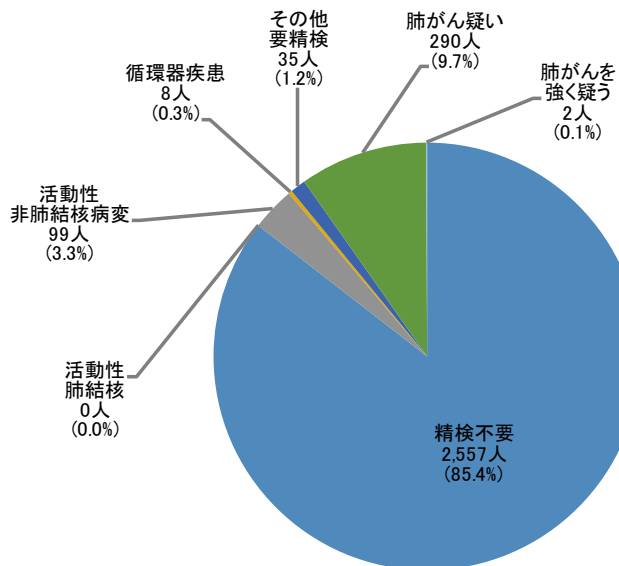


性別では、女性が男性より多く、年齢別では男性が75歳以上、70～74歳、65～69歳の順に多く、女性が65～69歳、70～74歳、75歳以上の順に多かった。

表3 肺がん検診実施状況（団体別詳細）

	日数	受診人数	精検不要	肺活動性結核	非肺活動性結核病変	循環器疾患	その他要精検	肺がん疑い	肺がんを強く疑う	異常なし	読影なし	1日あたり受診人数
市町	214	12,816	2,557	0	99	8	35	290	2	9,825	0	59.89
内訳	栗東市	12	623	128	0	1	3	13	0	478	0	51.92
	日野町	8	288	63	0	4	0	15	0	206	0	36.00
	竜王町	6	374	86	0	0	0	6	0	282	0	62.33
	彦根市	51	4,191	765	0	22	3	73	1	3,316	0	82.18
	豊郷町	4	340	73	0	2	0	17	0	248	0	85.00
	甲良町	6	533	114	0	1	0	7	0	409	0	88.83
	多賀町	8	421	100	0	1	0	9	0	311	0	52.63
	東近江市	48	4,621	917	0	56	4	107	1	3,521	0	96.27
	高島市	4	271	51	0	1	0	10	0	209	0	67.75
	米原市	67	1,154	260	0	11	1	33	0	845	0	17.22
事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
総数	214	12,816	2,557	0	99	8	35	290	2	9,825	0	59.89

図3 肺がん検診実施状況（結果別、異常なしを除く）



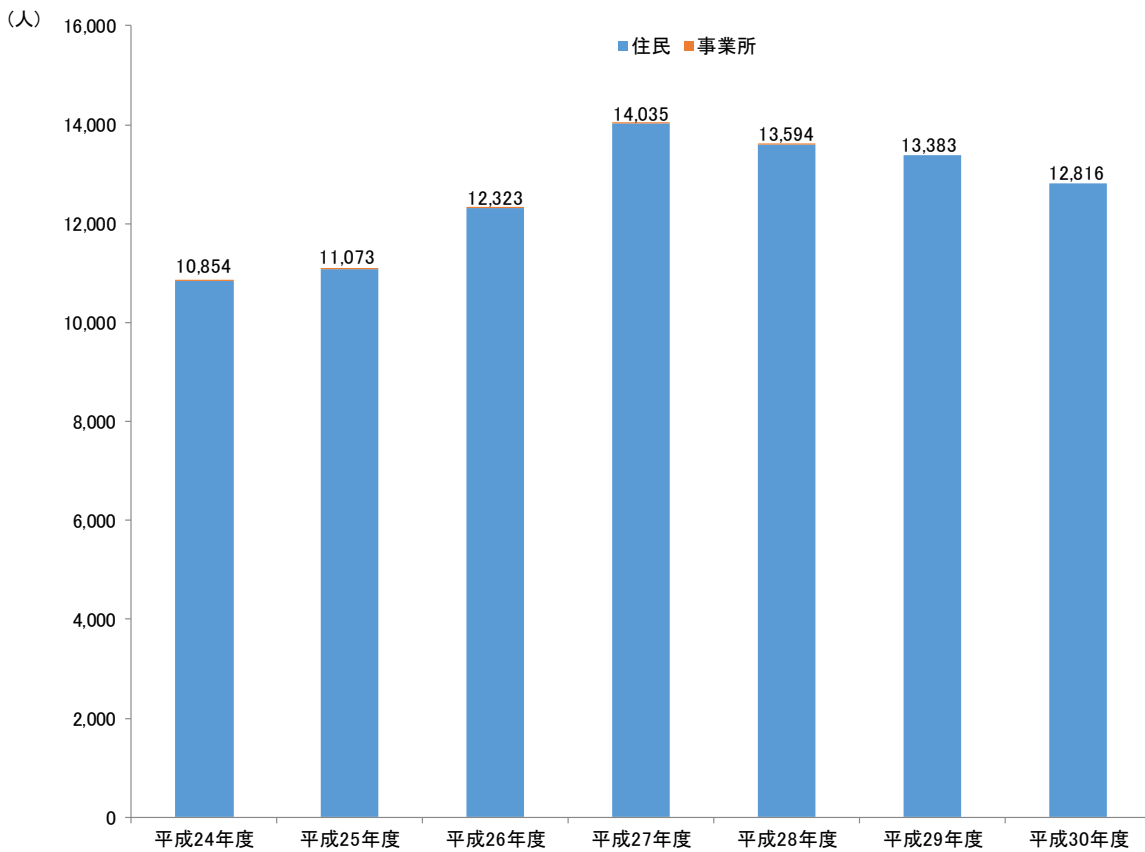
延214日にわたり、12,816人に実施。平均すると1日あたりの受診人数は59.89人であった。



表4 肺がん検診実施状況の経年比較（団体別）

団体区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	10,851	10	11,068	8	12,318	9	14,016	11	13,592	11	13,383	11	12,816	10
事 業 所	3	1	5	1	5	1	19	3	2	1	0	0	0	0
合計	10,854	11	11,073	9	12,323	10	14,035	14	13,594	12	13,383	11	12,816	10

図4 肺がん検診実施状況の経年比較（団体別）



肺がん検診実施市町数の延びにより、平成24年度以降、住民の受診数が年々増えていたが、一部市町において、医療機関での実施数が増えたことにより、平成28年以降、漸減している。

#### (4) 検査事業

##### ①骨粗しょう症検査事業

骨粗しょう症は骨折や寝たきりの原因となる疾患であり、予防や早期治療開始を目的として、前腕の橈骨における骨量測定検査（DXA法）を実施した。

平成 30 年度骨粗しょう症検査実績者数は 951 人であり、前年度実績者数と比べ 126 人の減であった。

表 1 骨粗しょう症検査実施状況（団体別）

団体区分	団体数	受診人数 (A)	要受診 (B)	要指導	異常所見 なし	要受診率 (B/A)
住 民	7	951	313	217	421	32.91%
事 業 所	0	0	0	0	0	0.00%
合 計	7	951	313	217	421	32.91%

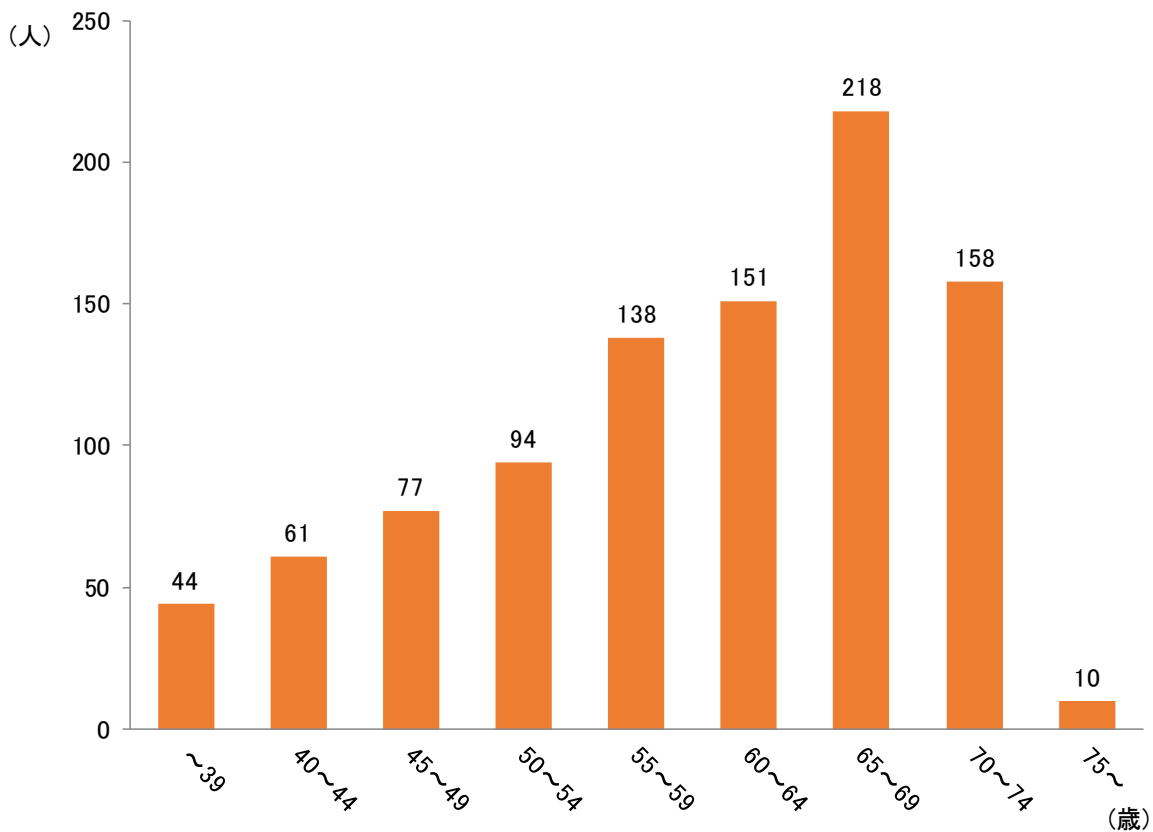
7団体951人が受診し、その内、313人（32.91%）が要受診であった。

表2 骨粗しょう症検診実施状況（性別・年齢別）

(人)

性別	～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～	合計
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性	44	61	77	94	138	151	218	158	10	951
合計	44	61	77	94	138	151	218	158	10	951

図2 骨粗しょう症検診実施状況（女性：年齢別）

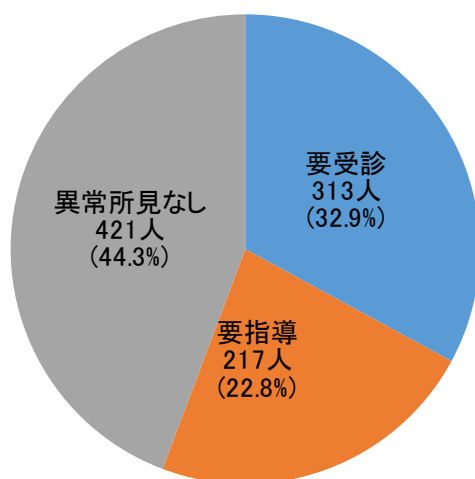


今年度は受診者は女性のみで、年齢別では、65～69歳、70～74歳、60～64歳の順に多かった。

表3 骨粗しょう症検査実施状況（団体別詳細）

	日数	受診人数 (A)	要受診 (B)	要指導	異常所見なし	要受診率 (B/A)	1日あたり 受診人数	
市町	19	951	313	217	421	32.91%	50.05	
内訳	彦根市	4	168	57	34	77	33.93%	42.00
	豊郷町	2	176	53	40	83	30.11%	88.00
	甲良町	2	55	14	14	27	25.45%	27.50
	多賀町	1	47	19	7	21	40.43%	47.00
	湖南市	4	338	114	74	150	33.73%	84.50
	高島市	1	29	12	8	9	41.38%	29.00
	米原市	5	138	44	40	54	31.88%	27.60
事業所	0	0	0	0	0	0.00%	0.00	
総数	19	951	313	217	421	32.91%	50.05	

図3 骨粗しょう症検診実施状況（結果別）

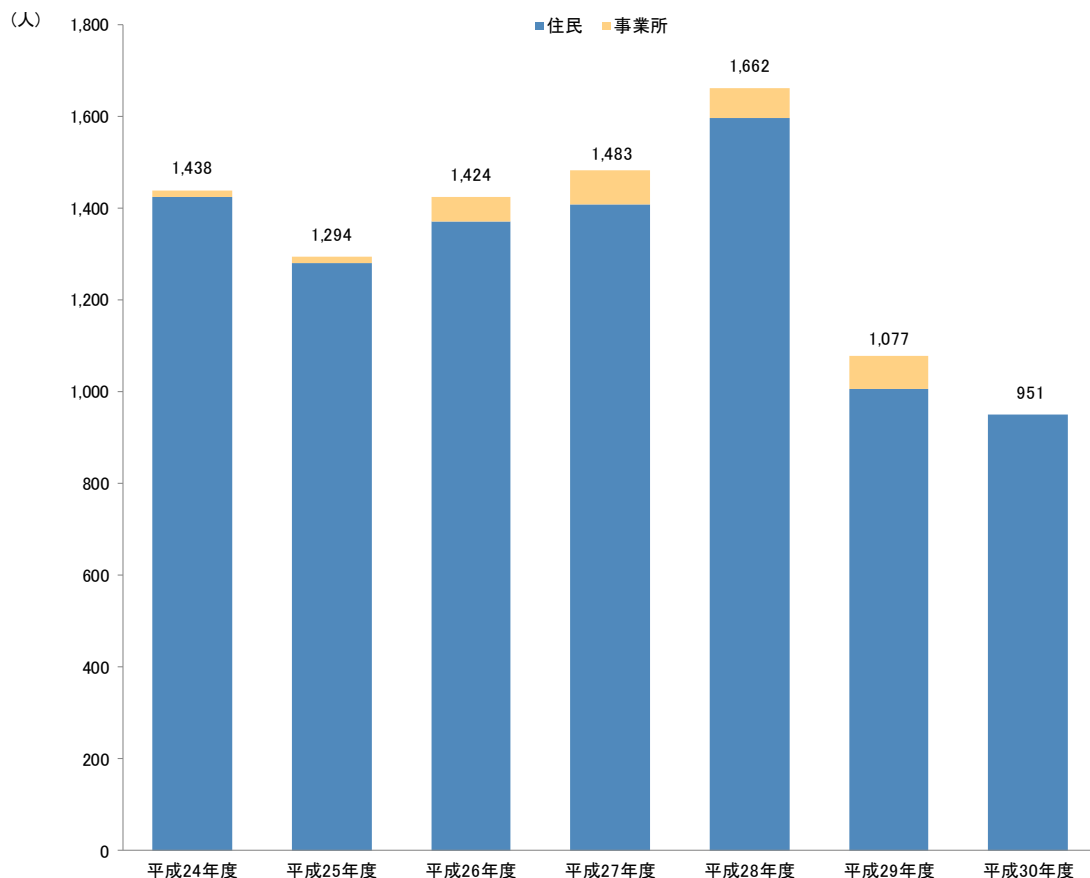


延べ19日にわたり951人に実施。平均すると1日あたりの受診人数は50.05人であった。

表4 骨粗しょう症検査実施状況の経年比較（団体別）

団体区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	1,425	7	1,279	7	1,370	7	1,408	8	1,597	8	1,007	7	951	7
事 業 所	13	1	15	1	54	1	75	1	65	1	70	1	0	0
合計	1,438	8	1,294	8	1,424	8	1,483	9	1,662	9	1,077	8	951	7

図4 骨粗しょう症検査実施状況の経年比較（団体別）



平成24年度から平成25年度にかけて対象年齢がしぼられるなどの原因により漸減した。  
 平成28年度は、1市で受診者数が増えた事により増加したが、平成29年度は、1市の中止により  
 大幅な減少となっており、その後、30年度も漸減した。

## (5) 健診結果分析評価事業

疾病予防や健康づくり等、滋賀県民一人ひとりの健康増進を図るため、財団において所有する各健診（検診）データの結果分析および評価を行い、情報の還元を行った。

平成30年度については、市町が実施する5つのがん検診に着目し、要精検率・がん発見率・精検受診率・陽性反応適中度の4項目について、統計法のファンネルプロットで集計し、各市町の状況をまとめ、読取の結果とともに市町のがん検診担当者に配布した。また、健診（検診）結果（要指導・要観察）の傾向をまとめ、資料化し、健診（検診）を実施した9市町へ配布した。

## (6) 健康づくり事業

各市町や広く地域で活動されている団体、事業所の依頼に応じ、健康教育や健康づくりなどの出前講座等を実施した。

さらに、滋賀県健康いきいき21の実質的な推進母体として活動される滋賀県健康推進員団体連絡協議会に対し、継続的な健康づくり事業の推進のための支援を行った。

### ①滋賀県健康推進員団体連絡協議会の活動に対する支援

#### I. 市町健康推進員団体連絡協議会への出前講座

講師 公益財団法人滋賀県健康づくり財団

健康づくり事業推進室長 水田和彦

i 日時 平成30年4月5日(木)14:55～15:55

場所 ひこね文化プラザ エコーホール

内容 「これからの健康づくり」

参加者数 彦根市健康推進員40名

ii 日時 平成30年6月29日(金)13:30～15:30

平成30年6月30日(土)10:00～12:00

※同内容で2回実施

場所 忍びの里プララ

内容 「健康寿命を延ばすには～現状を把握し理解し先に備える～」

参加者数 甲賀市健康推進員375名（6月29日：187名、6月30日：188名）

iii 日時 平成31年1月22日(火)

1回目 9:30～11:30

2回目 13:30～15:30

場所 守山市すこやか保健センター

内容 「健康づくりについて」

参加者数 守山市健康推進員120名（1回目81名、2回目39名）

#### II. 公益財団法人滋賀県健康づくり財団の施設における研修会

##### i 日野町健康推進員協議会視察研修会

日時 平成30年7月5日(木)10:25～12:55

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室・多目的室

内容 体力測定と運動に関する講話

スタッフ 医師、健康運動指導士、保健師2名

参加者数 43名

ii 滋賀県健康推進員団体連絡協議会リーダー研修会

日時 平成30年12月6日(木)10:00~12:10  
場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室・多目的室  
内容 体力測定・健康づくりおよび運動に関する講話  
スタッフ 医師、健康運動指導士、保健師2名、管理栄養士  
参加者数 26名

iii 近江八幡市健康推進員協議会研修会

日時 平成31年3月29日(金)10:00~12:10  
場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室・多目的室  
内容 体力測定に関する説明と健康づくりおよび運動に関する講話  
スタッフ 医師、健康運動指導士、保健師  
参加者数 21名

III. 滋賀県健康推進員団体連絡協議会への助成金の交付

滋賀県健康推進員団体連絡協議会との連携を密にしながら、地域への健康づくりの取り組みの拡大を支援するために健康づくり助成金の交付を行った。

交付額 500,000円

i 協議会の主な活動

- ・ 県民の健康づくり事業  
高齢者低栄養教室・男性の料理教室・生涯骨太クッキング・スキルアップ事業(若者世代)
- ・ 健康づくり指導者育成事業  
健康づくり実践者研修会、リーダー研修会

②市町・事業所への出前講座等

I. つづら町元気ふえすたへの参加

彦根市葛籠町の自治会で実施される「元気ふえすた」において健康チェックを実施した。

日時 平成30年10月21日(日)9:00~11:30  
場所 葛籠町公民館  
内容 血管年齢測定、血圧測定と健康相談  
スタッフ 看護師、保健師2名  
参加者数 約50名

II. 「がん」の時代を生きるセミナーでの講演

第一生命保険株式会社主催の「がん」の時代を生きるセミナーにおいて講演を行った。

日時 平成31年1月17日(木)13:00~14:35  
場所 ピアザ淡海 大会議室  
内容 基調講演② 「がんを予防する・早く見つける」  
講師 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 専務理事 水田和彦  
参加者数 約140名

③施設内健診受診者への情報提供

施設内健診受診者に対し、健康に関する情報提供として、野菜摂取に関するクリアファイルと脱メタボのためのクイズを配布した(約500名)。

#### ④健康しが企画室の主催する事業への参画

県庁健康寿命推進課健康しが企画室が主催されるイベントならびに会議に参画した。

##### I. 健康しが日本一フェスタへの参画

日時 平成30年7月21日(土)10:30~17:00  
場所 イオンモール草津 セントラルコート  
内容 乳がん自己触診法指導、子宮頸がんクイズ、パネル展示  
スタッフ 保健師2名  
参加者数 当ブースへの来場者数 40名

##### II. 「健康しが」共創会議への参画

###### 第1回

日時 平成30年10月31日(水)13:30~17:00  
場所 クサツエストピアホテル 瑞祥の間  
内容 参画団体アピール、名刺交換・資料確認等交流タイム  
スタッフ 医師、保健師  
参加者数 112団体 出席者184名

###### 第2回

日時 平成31年1月18日(金)13:30~16:30  
場所 県庁東館7階 大会議室  
内容 参画団体アピール、名刺交換・資料確認等交流タイム  
スタッフ 医師、保健師  
参加者数 83団体 出席者169名

###### 第3回

日時 平成31年3月20日(水)10:30~16:30  
場所 クサツエストピアホテル 瑞祥の間  
内容 テーマ1 「職場における従業員の健康増進、健康経営の推進」  
テーマ2 「予防・健診から取り組む健康なひとづくり」  
テーマ3 「観光・運動・食」×「交流」⇒「健康」  
スタッフ 医師、保健師  
参加団体数 テーマ1 37団体  
                  テーマ2 43団体  
                  テーマ3 56団体

##### III. 健康しがマルシェへの参画

日時 平成31年2月16日(土)10:00~17:00  
場所 イオンモール草津 イオンホール  
内容 乳がん自己触診パネル展示、啓発資材の配布  
スタッフ 保健師2名(午前)、診療放射線技師(午後)  
参加者数 40名(当ブースへの来場者数)

#### ⑤その他

「しがの健康づくりサポーター」および「健康おおつ21応援団」に登録を申請し、いずれも平成31年2月28日付で承認を受けた。



---

---

3. 眼球、腎臓提供者の募集・登録、眼球幹旋などを通じ、眼や腎臓病の保健衛生の知識普及を始めとする臓器移植を推進する事業

---

---

- (1) 臓器移植コーディネーター設置および臓器移植キャンペーン事業
- (2) アイバンク事業
- (3) 腎臓バンク事業

### 3. 眼球、腎臓提供者の募集・登録、眼球斡旋などを通じ、眼や腎臓病の保健衛生の知識普及を始めとする臓器移植を推進する事業

#### (1) 臓器移植コーディネーター設置および臓器移植キャンペーン事業

滋賀県における臓器移植を推進するため、設置している臓器移植コーディネーターが広く県民に腎臓等臓器移植に関する正しい知識の普及啓発活動を行った。また、医療施設には、臓器提供に対する理解と協力を得て、臓器移植の円滑な実施を図るための体制づくり等について働きかけた。さらに、臓器移植提供者発生時は、円滑な臓器移植を推進するため家族等に対するインフォームドコンセントおよび関係機関等との連絡調整を実施した。

##### ① 普及啓発

##### I. 地域住民などへの啓発活動

臓器移植キャンペーン事業とアイバンク、腎臓バンク事業の共通事業として、臓器移植普及推進月間（10月）を中心に啓発を行った。

##### i. 啓発資材等の配布

県内における保健所、市町、運転免許センター等の公共施設窓口にて意思表示カード付リーフレット等の設置や、啓発に協力していただけるよう県内256施設へ啓発資材等を配布した。

##### ii. 臓器移植普及推進キャンペーンの実施

日時 平成30年10月21日(日)10:00～14:00

場所 イオンモール草津、イオン近江八幡ショッピングセンター

内容 臓器移植に関する理解を深め、臓器提供への意思表示の推進および腎臓・角膜・骨髄の提供登録推進のための街頭啓発

配布資材 献眼・献腎登録申込用紙付きリーフレット、啓発グッズ、腎臓提供意思表示カード付きリーフレット等（2,500セット）

##### iii. 臓器移植希望者（レシピエント）への登録説明 5名（うち登録者3名）

##### II. 臓器提供に協力いただく施設の医療従事者との連携および体制整備の取り組み

##### i. 県内の脳死下臓器提供可能施設に設置された院内コーディネーターとの連携を図ることを目的として、院内コーディネーター連絡会（年2回）を開催した。

##### 第1回

日時 平成30年8月3日(金)14:00～16:00

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容 第501例目（県内第11例目）脳死下臓器提供症例報告

第527例目（県内第12例目）脳死下臓器提供症例報告

承諾に至らなかったドナー情報について、都道府県支援事業について

参加者数 27名

##### 第2回

日時 平成31年2月8日(金)14:00～16:00

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容 第563例目（県内第14例目）脳死下臓器提供症例報告、院内体制整備に

ついて（各施設より報告）、滋賀県内の臓器提供について

参加者数 28名

ii. 臓器移植に関する正しい知識の普及啓発および脳死下臓器提供医療機関の体制整備推進を目的として、院内勉強会・院内シミュレーションを実施した。（日本臓器移植ネットワーク都道府県支援事業含む）

・滋賀医科大学医学部附属病院院内研修会

日時 平成30年9月5日(水)17:30～19:15

内容 臓器提供に向けた院内体制整備(医師の立場で)、院内体制整備について(看護師院内コーディネーターとしてのかかわり)

参加者数 病院関係者 23名

・近江八幡市立総合医療センター院内研修会

日時 平成31年2月6日(水)17:30～19:30

内容 第540例目脳死下臓器提供について(各部門より報告)

参加者数 病院関係者 約70名

・済生会滋賀県病院院内研修会

日時 平成31年3月1日(金)17:00～19:30

内容 子どもからの脳死下臓器提供パネルディスカッション  
～当院マニュアルに沿った運用について～

参加者数 病院関係職員 約140名

・大津赤十字病院シミュレーション

日時 平成31年3月13日(水)16:00～18:00

参加者数 病院関係者 約50名

iii. 県内の脳死下臓器提供可能施設に所属する医師、看護師等と県の防災・県警の臓器移植担当者を対象に、県内における臓器移植の推進を目的として、臓器提供連絡会を開催した。また、臓器提供・移植啓発講演会も併せて実施した。

・滋賀県臓器提供連絡会

日時 平成30年11月16日(金)15:00～17:00

場所 近江八幡市立総合医療センター(よしぶえホール)

内容 臓器移植と死体検案、第540例目(県内第13例目)脳死下臓器提供について、滋賀県の臓器移植普及啓発事業について

参加者数 54名

・滋賀県臓器提供・移植啓発講演会

日時 平成30年11月16日(金)17:30～19:00

場所 近江八幡市立総合医療センター(よしぶえホール)

内容 我が国の移植医療の現状と今後の展望

参加者数 71名

## ②臓器提供発生時業務

臓器提供発生時には日本臓器移植ネットワーク西日本支部と連携し、臓器提供の円滑な実施に向け、以下の業務を行った。

- I. 臓器提供者の適応を確認するとともに、臓器提供について申し出があった家族に対し説明を行い、意思確認を行った。
- II. 情報発生施設に対して、円滑な実施に向けて説明や調整を行った。臓器摘出に係る検査や搬送の手配および関係機関等への連絡調整を実施した。

○平成 30 年度臓器提供実績：脳死下臓器提供 3 件

- ・第 527 例目脳死下臓器提供（提供臓器：心臓、腎臓）
- ・第 540 例目脳死下臓器提供（提供臓器：心臓、肺、肝臓、腎臓、膵臓、小腸）
- ・第 563 例目脳死下臓器提供（提供臓器：心臓、肝臓、腎臓、膵臓）

### ③症例対応後業務

- I. 遺族に対し、感謝状の贈呈、移植患者の経過報告等を遺族希望に応じて実施した。
- II. 情報提供施設の関係部署へ定期的に移植後の経過・ご家族の様子を報告した。

## (2) アイバンク事業

善意の眼球提供により、視力障害者の視力の回復に資するため、眼球提供者の募集・提供登録者の拡大を図るとともに、提供眼球の斡旋を行った。また、県民の献眼に関する正しい知識の普及啓発を行い協力を広げることを目的に、関係機関、関係団体等の支援および協力を得て事業を展開した。

### ①眼球提供者の募集および登録

眼球の提供登録を推進するため、眼球提供申込書等を県内関係行政機関、各市町、関係諸団体に配置するとともに協力を依頼し、広く善意による眼球提供者登録を行った。

平成 30 年度登録者 51 名  
 実登録者数 6,358 名

**表 1 アイバンク登録者実績表**

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
登録者数	26	17	25	40	51
実登録者数	6,468	6,430	6,394	6,365	6,358

### ②眼球の摘出・斡旋

#### I. 角膜移植待機者の把握

県下の移植医療機関 4 病院における移植待機者数 0 名

#### II. 眼球の摘出・斡旋

平成 30 年度斡旋眼球実績

献眼 3 名、摘出眼球 6 眼、斡旋眼球 4 眼

斡旋眼球実績累計（昭和 59 年度～平成 30 年度分）

献眼 164 名

摘出眼球 316 眼

斡旋眼球 266 眼

斡旋先 147 眼（県内）、119 眼（県外）

### ③献眼者への感謝状贈呈

提供角膜の移植完了後、提供者宅（遺族）を訪れ、弔意を表し、厚生労働大臣ならびに滋賀県健康づくり財団（腎・アイバンクセンター）理事長の感謝状（額、線香）を贈呈した。

### ④啓発事業の実施

眼に関する正しい保健衛生思想の普及と眼球の提供登録の呼びかけなど、臓器移植推進月間（10月）を中心に啓発活動の推進に努めた。

#### I. 啓発資料の配布

配布資料 登録申込はがき付リーフレット、啓発用パンフレット（腎・アイバンクだより）等

配布先 県内各関係行政機関、各関係医療機関、ライオンズクラブ、看護学校、大学等

#### II. 臓器移植普及推進キャンペーンの実施

#### III. 献眼登録者へ機関紙「腎・アイバンクだより」および「愛の光」の配布

### ⑤財政基盤の強化等

支援団体であるライオンズクラブとの連携を基に、新規会員の確保と会費収入の増収に努めた。

賛助会費収入（法人・個人会員）	308,000円	（23件）
寄付金	162,300円	（45件）
助成金 アイバンク愛の光基金	961,000円	
日本アイバンク協会	12,600円	
合計	1,443,900円	

## (3) 腎臓バンク事業

腎不全患者の機能回復に資するため、腎臓移植の推進に向け、死後の腎臓提供者の登録の拡大を図るとともに、県民の腎臓病に関する正しい知識の普及啓発を行い、献腎への理解、協力を求めた。また、腎臓移植希望患者等に対する経費助成を行った。これらの事業にあたっては、日本臓器移植ネットワークとの連携や関係機関、関係団体等の支援および協力を得て推進・展開した。

### ①死体腎提供者の募集および登録

死体腎の提供登録を推進するため、腎臓提供申込書等を県内関係行政機関、各市町、関係諸団体に配置するとともに協力を依頼し、広く善意による腎臓提供者登録を行った。

平成30年度登録者	28人
実登録者数	3,134人
移植希望者	56人（平成30年12月31日現在）

表1 腎臓バンク登録者実績表

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
登録者数	19	9	9	30	28
実登録者数	3,140	3,139	3,126	3,122	3,134
移植希望者数	75	74	72	65	56

②腎臓移植に係る組織適合性検査への助成

I. 腎臓移植希望待機者の組織適合検査に対する助成

平成30年度助成実績数 3件

II. 滋賀県内における死体腎摘出チームおよび死体腎提供施設に対する助成（摘出腎が使用不可能な場合のみ助成）

平成30年度助成実績数 0件

③啓発事業の実施

腎臓病に関する保健衛生思想の普及と腎臓提供登録の呼びかけなど、臓器移植推進月間（10月）を中心に啓発活動の推進に努めた。

I. 啓発資料の配布

配布資料 登録申込はがき付リーフレット、啓発用パンフレット（腎・アイバンクだより）等

配布先 県内各関係行政機関、各関係医療機関、ライオンズクラブ、看護学校、大学等

II. 臓器移植普及推進キャンペーンの実施

III. 献腎登録者への機関紙「腎・アイバンクだより」の配布

④財政基盤の強化等

賛助会費制度の理解と新規会員の確保と会費収入の増収に努めた。

賛助会費収入（法人・個人会員） 282,000円（22件）

寄付金 121,000円（35件）

---

合計 403,000円

---

---

4. 県・市町・関係団体等との連携により、地域福祉・医療等を  
充実補完する事業

---

---

- (1) 療養所入所者一時帰省招待およびハンセン病啓発事業
- (2) 母子保健関連推進事業
- (3) 医師会健診データ電子化事業

#### 4. 県・市町・関係団体等との連携により、地域福祉・医療等を充実・補完する事業

##### (1) 療養所入所者一時帰省招待およびハンセン病啓発事業

療養所に入所している本県出身者を一時帰省招待するため、本事業を実施した。また、ハンセン病に関する正しい理解と認識を得るため、講演会の開催や、リーフレットによる啓発および現地学習会を実施した。

###### ①一時帰省招待事業

###### I. 療養所訪問

期間 平成30年4月23日(月)～4月24日(火)

面会者数 3名

訪問先 国立駿河療養所、国立療養所多磨全生園

###### II. 里帰り

期間 平成30年5月29日(火)～5月31日(木)(2泊3日)

参加者数 3名(介助者1名含む)

主な訪問先 近江八幡市(ラ コリーナ近江八幡) 福井県(若狭フィッシャーメンズワーフ・蘇洞門めぐり) ほか

###### ②ハンセン病啓発事業

###### I. ハンセン病を正しく理解するための啓発講演会の開催

日時 平成30年11月21日(水)

13:35～14:25(5時間目)

14:35～15:25(6時間目)

対象 長浜市立木之本中学校2年生 60名

内容 講演「一緒に考えようハンセン病問題」

講師 ハンセン病回復者支援センター 井ノ山奈津子 氏

講演「差別・偏見解消へ あるがままに」

講師 ハンセン病関西退所者原告団いちょうの会 宮良正吉 氏

###### II. ハンセン病問題に関する現地学習会の開催

日時 平成30年8月6日(月) 8:00～18:15

対象 県立総合保健専門学校、県立看護専門学校、県立大学等の学生44名

内容 国立療養所長島愛生園学芸員による講義、歴史館見学、歴史回廊見学(患者収容棧橋、収容所、監房、目白寮、納骨堂)

###### III. ハンセン病啓発用リーフレットの作成および配布

作成数 6,000部

配布先 県内中・高・大学校、県内各市町人権担当課等

##### (2) 母子保健関連推進事業

###### ①母子健康手帳別冊作成業務事業ならびに母子健康手帳別冊配布事業

妊婦と乳幼児の健康管理・保健指導の充実を図ることを目的に、県下統一の「母子健康手帳別冊」を作成し配布した。



表 1 平成 31 年度分母子健康手帳別冊作成実績表

市町名	母子健康手帳 別冊	市町名	母子健康手帳 別冊
彦根市	1,100	高島市	370
長浜市	1,100	東近江市	1,300
近江八幡市	850	米原市	370
草津市	1,600	日野町	210
守山市	1,100	竜王町	90
栗東市	1,100	愛荘町	240
野洲市	570	豊郷町	80
甲賀市	760	甲良町	65
湖南市	550	多賀町	65
		合計	11,520

②妊婦委託健康診査費支払協力事業（市町委託事業）

滋賀県下の市町では、県内に居住し、市町から母子手帳の交付を受けている妊婦を対象に、その健康管理の向上と健康診査の一層の徹底を図るため、市町の委託医療機関において、妊婦の健康診査が実施されている。妊婦一般健康診査については 1 人につき 14 回以内とし、超音波検査は 1 人につき 4 回としている。その他、血液検査は妊娠初期・中期・後期と検査時期の目安をもうけ、各 1 回ずつ、子宮頸がん検査・B 群溶血性レンサ球菌検査（GBS）・クラミジア検査についても、1 人 1 回としている。

また、妊婦がやむを得ない理由により県外の医療機関で妊婦一般健康診査を受けた場合、これらの費用の償還払いが行われている。

当財団では、妊婦委託健康診査事業費等支払業務の円滑な推進のため、市町が医療機関に委託して行う妊婦健康診査費用の請求にかかる請求書受理、仕分、点検および支払事務に関する業務を実施した。

表 1 妊婦委託健康診査事業費等支払業務実績表

(枚)

	基本健診	超音波	血液初期	血液中期	血液後期	子宮頸がん	GBS	クラミジア	市町の合計
大津市	28,619	9,308	2,470	2,394	1,846	2,435	2,028	2,639	51,739
草津市	14,154	4,404	1,258	1,141	853	1,245	980	1,186	25,221
守山市	9,145	2,860	784	759	606	772	672	769	16,367
栗東市	9,310	2,967	814	775	606	803	689	794	16,758
近江八幡市	8,248	2,634	700	642	554	682	610	614	14,684
日野町	1,877	608	171	158	119	171	126	161	3,391
竜王町	845	290	75	66	60	74	60	62	1,532
彦根市	10,734	3,435	950	866	717	948	756	936	19,342
豊郷町	522	181	54	38	35	54	34	50	968
甲良町	486	155	36	37	34	36	33	35	852
多賀町	622	192	49	49	50	49	46	49	1,106
長浜市	10,226	3,335	896	863	674	896	791	860	18,541
湖南市	5,089	1,564	428	393	357	422	355	422	9,030
野洲市	5,130	1,607	446	410	358	437	377	402	9,167
甲賀市	7,525	2,412	640	605	518	631	557	637	13,525
東近江市	10,909	3,595	961	872	724	960	753	885	19,659
高島市	1,487	461	119	109	109	118	106	122	2,631
米原市	3,351	1,073	277	283	232	276	267	280	6,039
愛荘町	2,425	771	205	199	164	200	178	202	4,344
合計	130,704	41,852	11,333	10,659	8,616	11,209	9,418	11,105	234,896

### (3) 医師会健診データ電子化事業（滋賀県医師会委託事業）

厚生労働省では生活習慣病の有病者及び予備群が増加傾向にあることから平成 20 年度に医療制度改革を実施し、医療保険者による特定健康診査、後期高齢者健康診査を開始した。

滋賀県医師会では県内全域の医療機関で特定健康診査、後期高齢者健康診査が受診できるような医療保険者代表者と集合契約を締結した。

しかし、集合契約では各医療機関が独自に支払代行機関への電子化請求、および結果通知表作成を実施する必要があるため、健康診査を実施しない医療機関が増え滋賀県民の受診機会（受診率）が減少することが危惧された。

そのために、平成 20 年度より当財団が電子化請求代行業務、および結果通知表作成業務を受託することになった。そのことにより県内医療機関での特定健康診査（後期高齢者健康診査）が実施可能となり、滋賀県民の受診機会を損なわないようサービスを提供し続けている。

平成 30 年度は 518 医療機関より 55,857 件の電子化依頼があった。

保険者による受診勧奨および平成 23 年度より市町国保が追加健診の実施を開始したことにより受診者数は増加傾向であったが、後期高齢者健診における受診対象者の見直しにより、平成 27 年度より受診券発行数が減少したため、受付件数も減少したが、それ以降は横ばいである。

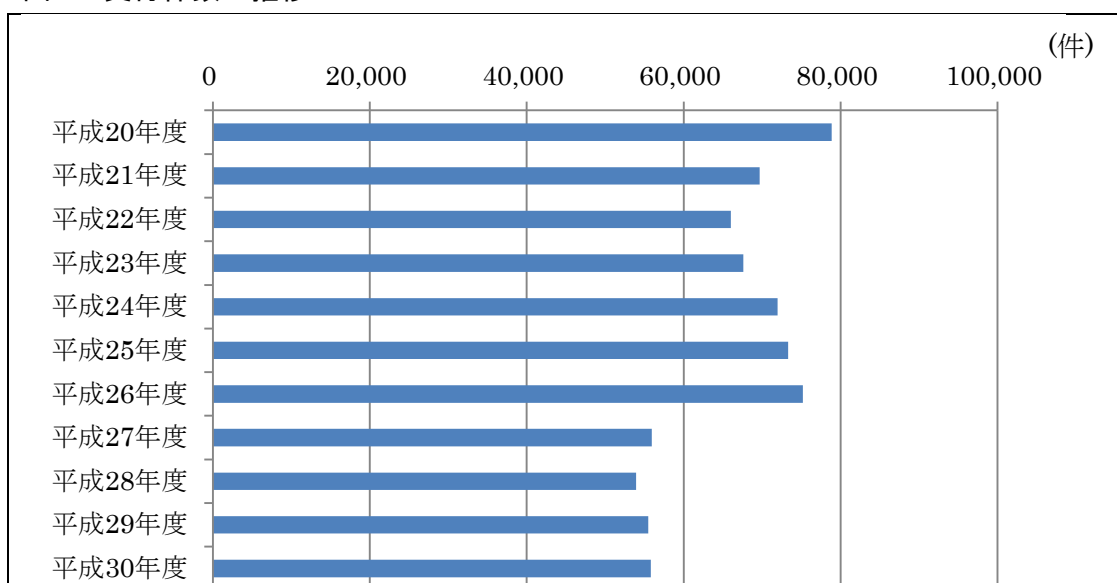
#### 主な業務内容

- 滋賀県医師会発行「特定健康診査等実施の手引き」の一部原稿作成、校正
- 記入用OCR帳票の作成（電子化依頼書・特定健診受診票）
- 記入内容のチェック
- 結果通知表の作成
- 支払代行機関への請求代行
- 医療機関からの問い合わせ対応

表 1 電子化依頼受付件数(医療機関数)の推移

	受付医療機関数	受付件数
平成 20 年度	548 機関	78,888 件
平成 21 年度	546 機関	69,673 件
平成 22 年度	528 機関	66,005 件
平成 23 年度	528 機関	67,602 件
平成 24 年度	520 機関	71,971 件
平成 25 年度	524 機関	73,333 件
平成 26 年度	526 機関	75,215 件
平成 27 年度	525 機関	55,957 件
平成 28 年度	520 機関	53,931 件
平成 29 年度	513 機関	55,508 件
平成 30 年度	518 機関	55,857 件

図 1 受付件数の推移



---

---

## 5. その他財団の目的を達成するために必要な事業

---

---

- (1) 結核予防会滋賀県支部事業
- (2) 日本対がん協会滋賀県支部事業
- (3) 個人情報取り扱いを適切に行う体制整備事業

## 5. その他財団の目的を達成するために必要な事業

### (1) 結核予防会滋賀県支部事業

財団法人結核予防会が設立されたのは昭和14年5月22日である。当時の結核で死亡する者は10数万人を超え、死亡原因の首位を占めていた。また、死者・患者とも青年層に多く亡国病と呼ばれていた。この状態を深く憂慮された昭和の皇后陛下の令旨によるものである。

滋賀県支部の設立は昭和15年3月26日であり、滋賀県厚生部医務予防課に事務所を置いていた。昭和55年4月1日に財団法人結核予防会滋賀県支部と滋賀県公衆衛生協会と統合し、財団法人滋賀県保健衛生協会として発足し、その事業として結核予防会滋賀県支部事業を行ってきた。

結核予防会本部においては平成22年度、当財団においては平成24年度に公益財団法人へ移行し、引き続き全国組織である結核予防会の支部としての事業を行っている。

#### ①第70回結核予防全国大会

##### I. 開催期日

平成31年2月27日（水）～28日（木）

##### II. 開催場所

東京都：ホテル椿山荘東京

##### III. 主催

東京都、公益財団法人結核予防会、公益財団法人東京都結核予防会

##### IV. スローガン

結核征圧に向けて～日本の経験と技術を世界のために～

##### V. 参加者

厚生労働省・全国の結核予防関係者

その他の保健・医療関係者、一般県民など1,400名

#### ②結核予防会近畿ブロック会議

##### I. 開催期日

平成30年10月19日（金）

##### II. 開催場所

大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）

##### III. 当番府県

大阪府（一般財団法人大阪府結核予防会）

#### ③結核予防婦人団体への助成

結核予防婦人団体である公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会の滋賀県支部は、滋賀県地域女性団体連合会である。同連合会が結核予防をはじめ、県民の健康づくりの向上を図るために、連絡協議会の年会費や会員が参加する研修等に助成を行っている。

主な研修会等

- ・第23回結核予防関係婦人団体中央講習会（東京都：リーガロイヤルホテル東京）
- ・第70回結核予防会全国大会（東京都：ホテル椿山荘東京）
- ・平成30年度近畿地区結核予防婦人団体幹部講習会（和歌山県：ダイワロイヤルネット）

## (2) 日本対がん協会滋賀県支部事業

がんは昭和 56 年に死亡原因の第一位となり現在に至っている。財団法人滋賀県対ガン協会が設立されたのは昭和 36 年 4 月であり、滋賀県厚生部医務予防課に事務所を置き、財団法人日本対がん協会滋賀県支部も兼ねていた。昭和 55 年 4 月 1 日に財団法人滋賀県対ガン協会と滋賀県公衆衛生協会と統合し、財団法人滋賀県保健衛生協会として発足し、がん征圧推進母体としてがん予防にかかる正しい知識の普及啓発、健診活動を行ってきた。

日本対がん協会本部においては平成 22 年度、当財団においては平成 24 年度に公益財団法人へ移行し、引き続き全国組織である日本対がん協会の支部としての事業を行っている。

### ①平成 30 年度がん征圧全国大会

#### I. 開催期日

平成 30 年 9 月 13 日 (木) ～14 日 (金)

#### II. 開催場所

千葉県：幕張メッセ国際会議場コンベンションホール

#### III. 主催

公益財団法人日本対がん協会、公益財団法人ちば県民保健予防財団

#### IV. 大会テーマ

「千葉から全国へ みんなで広げるがん征圧の輪」

#### V. 参加者

国、都道府県、市町村の保健・医療関係者

日本対がん協会各都道府県支部

その他の保健・医療関係者、一般県民など

### ②日本対がん協会近畿ブロック会議

#### I. 開催期日

平成 30 年 10 月 9 日 (火)

#### II. 開催場所

ホテルクラウンパレス神戸

#### III. 当番府県

兵庫県 (公益財団法人兵庫県健康財団)

## (3) 個人情報の取り扱いを適切に行う体制整備事業

平成 30 年度は、平成 28 年 9 月から運用を開始している、個人情報保護マネジメントシステム (PMS) の適正な運用のため、従業員の教育・内部監査・PMS の見直しを実施した。

また、J I S Q15001 規格、およびプライバシーマーク認定指針が改訂されたことから、当財団の PMS についても新規格に準拠するよう見直しを実施した。

『主な実施内容』

平成 30 年 5 月	従業者への教育実施
平成 30 年 6 月	MED I S 「新 J I S 規格および新認定指針説明会」参加
平成 30 年 9 月	PMS 委員会の開催
平成 30 年 10 月	文書改訂（新 J I S 規格および新認定指针对応）
平成 30 年 12 月	運用内部監査
平成 31 年 1 月	文書改訂（新 J I S 規格および新認定指针对応） 適合性監査（新 J I S 規格および新認定指針）
平成 31 年 3 月	マネジメントレビュー

---

---

## 6. 精度管理

---

---

(1) 内部精度管理

(2) 外部精度管理



## 6. 精度管理

### (1) 内部精度管理

#### ①細胞診断の精度管理

- ・偽陽性以上検体のダブルチェック
- ・陰性症例 10%をダブルチェック

#### ②X線画像の精度管理

- ・「滋賀県健康づくり財団検診画像検討会」で、外部専門医師（放射線医）が検診画像、読影について評価、検討

#### ③胃がん検診

- ・胃がん検診専門技師認定者（6名）による撮影
- ・胃がん検診専門認定医師認定者（7名）による読影

#### ④乳がん検診

- ・マンモグラフィ技術試験評価での A、B 認定資格者（3名）による撮影
- ・マンモグラフィ読影試験評価での A、B 認定資格者（4名）による二重読影

### (2) 外部精度管理

#### ①一般健診（血液・尿等）

- ・公益社団法人滋賀県臨床検査技師会の精度管理  
フォトサーベイ B 評価、細胞総合評価 B 評価、以外全ての項目 A 評価

#### ②一般健診（計測）

- ・一般社団法人滋賀県計量協会 特定計量器定期検査

#### ③胸部画像（結核健診・肺がん検診）

- ・結核予防会胸部画像評価会精度管理研究会 画像評価 C 判定（読影に適している）

#### ④胃がん検診

- ・日本対がん協会診療放射線技師研修会画像評価実施（読影に適している）

#### ⑤乳がん検診

- ・公益財団法人日本乳がん検診精度管理中央機構 マンモグラフィ検診施設画像認定を取得

#### ⑥細胞検査（子宮頸がん検診・肺がん検診）

- ・日本臨床細胞学会の精度管理に関わる施設認定を取得
- ・精度管理細胞部会の症例問題フォトサーベイに参加

#### ⑦大腸がん検診

- ・公益社団法人滋賀県臨床検査技師会の精度管理（便潜血検査）A 評価

---

---

## 7. その他の活動記録

---

---

(1) 沿革

(2) 役員会の開催状況

(3) 年間行事

(4) 出席した主な会議、学会、研究会および研修会等

(5) 学会等の研究発表

## 7. その他の活動記録

### (1) 沿革

昭和 55 年 4 月 財団法人滋賀県保健衛生協会設立

(財) 結核予防会滋賀県支部 (昭 15 年・設立)、(財) 滋賀県対ガン協会 (昭 34 年・設立) および滋賀県公衆衛生協会 (昭 34 年・設立) の事業を継承する。

昭和 56 年 8 月 事務所を移転 (滋賀県大津市におの浜 4 丁目 4-5)

平成 15 年 4 月 財団法人滋賀県健康づくり財団に名称変更

(財) 滋賀県アイバンクと (財) 滋賀県腎臓バンクを (財) 滋賀県健康づくり財団に統合。

平成 24 年 4 月 公益財団法人滋賀県健康づくり財団に移行

平成 27 年 11 月 現在地に事務所を移転 (滋賀県大津市御殿浜 6 番 28 号)

### (2) 役員会の開催状況

#### ①理事会(第 33 回：決議の省略)

日時 平成 30 年 4 月 1 日(日)

回答理事 7 人

回答監事 2 人

議題

- ・議第 30-1 号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団理事長 (代表理事) の選定について

- ・議第 30-2 号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団顧問の選任について

- ・議第 30-3 号

平成 30 年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団常勤役員の月額報酬等の額の決定について

#### ②理事会(第 34 回：決議の省略)

日時 平成 30 年 4 月 26 日(木)

回答理事 7 人

回答監事 2 人

議題

- ・議第 30-4 号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団役員および評議員の候補者について

- ・議第 30-5 号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団第 18 回評議員会の招集について

③評議員会（第 18 回：決議の省略）

日時 平成 30 年 5 月 2 日（水）

回答評議員 9 人

議題

- ・ 議評第 30－1 号  
公益財団法人滋賀県健康づくり財団評議員の選任について
- ・ 議評第 30－2 号  
公益財団法人滋賀県健康づくり財団理事の選任について

④理事会（第 35 回：決議の省略）

日時 平成 30 年 5 月 9 日（水）

回答理事 7 人

回答監事 2 人

議題

- ・ 議第 30－6 号  
公益財団法人滋賀県健康づくり財団副理事長（業務執行理事）の選定について
- ・ 議第 30－7 号  
公益財団法人滋賀県健康づくり財団理事長の職務権限の代行者の順序について

⑤監査会

日時 平成 30 年 5 月 23 日（水）13：55～15：50

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

出席監事 2 人

内容 平成 29 年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団事業報告（案）について  
平成 29 年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団決算報告（案）について  
その他

⑥理事会（第 36 回）

日時 平成 30 年 5 月 28 日（月）13：55～15：45

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

出席理事 6 人

出席監事 2 人

議題

- ・ 議第 30－8 号  
平成 29 年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団事業報告（案）について
- ・ 議第 30－9 号  
平成 29 年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団決算（案）について
- ・ 議第 30－10 号  
公益財団法人滋賀県健康づくり財団評議員の候補者について
- ・ 議第 30－11 号  
公益財団法人滋賀県健康づくり財団理事の候補者について
- ・ 議第 30－12 号  
公益財団法人滋賀県健康づくり財団退職金支給規程の一部改正（案）について

- ・議第 30-13 号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団第 19 回評議員会の招集について

⑦評議員会（第 19 回）

日時 平成 30 年 6 月 14 日(木) 14:00~15:30

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

出席評議員 5 人

出席監事 2 人

議題

- ・議評第 30-3 号

平成 29 年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団決算（案）について

- ・議評第 30-4 号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団評議員の選任について

- ・議評第 30-5 号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団理事の選任について

⑧理事会（第 37 回：決議の省略）

日時 平成 30 年 6 月 14 日(木)

回答理事 8 人

回答監事 2 人

議題

- ・議第 30-14 号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団理事長（代表理事）の選定について

- ・議第 30-15 号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団副理事長、専務理事および常務理事（業務執行理事）の選定について

- ・議第 30-16 号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団理事長の職務権限の代行者の順序について

⑨理事会（第 38 回）

日時 平成 31 年 3 月 26 日(火) 13 時 55 分~16 時 25 分

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

出席理事 6 人

出席監事 2 人

議題

- ・議第 30-17 号

平成 30 年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団収支補正予算（案）について

- ・議第 30-18 号

平成 31 年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団事業計画（案）について

- ・議第 30-19 号

平成 31 年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団収支予算（案）について

- ・議第 30-20 号

平成 31 年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団資金調達及び設備投資の見込み（案）

について

- ・議第 30-21 号  
公益財団法人滋賀県健康づくり財団給与規程の一部改正（案）について
- ・議第 30-22 号  
公益財団法人滋賀県健康づくり財団組織規則の一部改正（案）について
- ・議第 30-23 号  
公益財団法人滋賀県健康づくり財団顧問の選任について
- ・議第 30-24 号  
平成 31 年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団常勤役員の月額報酬等の額の決定について

### (3) 年間行事

年 月 日	内 容
平成 30 年 4 月 5 日	彦根市健康推進員団体連絡協議会への出前講座
平成 30 年 4 月 23 日～4 月 24 日	ハンセン病療養所訪問
平成 30 年 5 月 29 日～5 月 31 日	ハンセン病療養所入所者里帰り
平成 30 年 6 月 29 日～6 月 30 日	甲賀市健康推進員団体連絡協議会への出前講座
平成 30 年 7 月 5 日	日野町健康推進員協議会視察研修会
平成 30 年 7 月 21 日	健康しが日本一フェスタへの参画
平成 30 年 8 月 3 日	第 1 回滋賀県臓器移植院内コーディネーター連絡会
平成 30 年 8 月 6 日	ハンセン病問題に関する現地学習会
平成 30 年 8 月 30 日	特定健診・特定保健指導実践者育成研修【基礎編】 特定健診・特定保健指導実践者育成研修【技術編】（第 1 日）
平成 30 年 9 月 1 日	第 1 回保健医療従事者研修会
平成 30 年 9 月 3 日	特定健診・特定保健指導実践者育成研修【技術編】（第 2 日）
平成 30 年 9 月 5 日	滋賀医科大学医学部附属病院院内研修会
平成 30 年 9 月 7 日	がん対策活動団体情報交換会
平成 30 年 9 月 19 日	結核予防啓発活動
平成 30 年 9 月 22 日	全国一斉複十字シール運動キャンペーン
平成 30 年 9 月 28 日	特定健診・特定保健指導実践者育成研修【技術編】（第 3 日） 特定健診・特定保健指導実践者育成研修【計画・評価編】
平成 30 年 10 月 4 日	第 1 回滋賀県がん対策推進運動実行委員会
平成 30 年 10 月 6 日	ピンクアクション イオンモール草津
平成 30 年 10 月 13 日～10 月 14 日	リレー・フォー・ライフ・ジャパン（RFL）
平成 30 年 10 月 21 日	つづら町元気ふえすたへの参加
平成 30 年 10 月 21 日	臓器移植普及推進キャンペーン
平成 30 年 10 月 31 日	第 1 回「健康しが」共創会議への参画
平成 30 年 11 月 7 日	がん検診検討会 部会長会議
平成 30 年 11 月 16 日	滋賀県臓器提供連絡会、滋賀県臓器提供・移植啓発講演会

平成 30 年 11 月 21 日	ハンセン病を正しく理解するための啓発講演会
平成 30 年 11 月 30 日	がん検診検討会 胃がん部会
平成 30 年 12 月 6 日	滋賀県健康推進員団体連絡協議会リーダー研修会
平成 30 年 12 月 7 日	がん検診検討会 乳がん部会
平成 30 年 12 月 21 日	がん検診検討会 子宮頸がん部会
平成 30 年 12 月 22 日	第 1 回肺がん検診従事者講習会
平成 30 年 12 月 27 日	がん検診検討会 肺がん部会
平成 31 年 1 月 17 日	「がん」の時代を生きるセミナーでの講演
平成 31 年 1 月 18 日	第 2 回「健康しが」共創会議への参画
平成 31 年 1 月 22 日	守山市健康推進員団体連絡協議会への出前講座
平成 31 年 1 月 27 日	滋賀県医療フォーラム
平成 31 年 1 月 30 日	がん検診検討会 大腸がん部会
平成 31 年 2 月 3 日	大津市がんについて考える日イベント「大切にしたい 自分の体」
平成 31 年 2 月 6 日	近江八幡市立総合医療センター院内研修会
平成 31 年 2 月 8 日	第 2 回滋賀県臓器移植院内コーディネーター連絡会
平成 31 年 2 月 10 日	子宮頸がん検診従事者講習会
平成 31 年 2 月 16 日	第 2 回保健医療従事者研修会
平成 31 年 2 月 16 日	健康しがマルシェへの参画
平成 31 年 2 月 23 日	第 49 回滋賀県公衆衛生学会
平成 31 年 2 月 28 日	日本電気硝子への第 1 回出前健康運動教室
平成 31 年 3 月 1 日	済生会滋賀県病院院内研修会
平成 31 年 3 月 4 日	第 2 回滋賀県がん対策推進運動実行委員会
平成 31 年 3 月 5 日	日本電気硝子への第 2 回出前健康運動教室
平成 31 年 3 月 13 日	大津赤十字病院シミュレーション
平成 31 年 3 月 16 日	消化器(胃)がん検診従事者講習会 乳がん検診従事者講習会
平成 31 年 3 月 20 日	第 3 回「健康しが」共創会議への参画
平成 31 年 3 月 21 日	第 2 回肺がん検診従事者講習会
平成 31 年 3 月 29 日	近江八幡市健康推進員協議会研修会
平成 31 年 3 月 30 日	乳がん検診マンモグラフィ読影研修会

#### (4) 出席した主な会議、学会、研究会および研修会等

年 月 日	内 容
平成 30 年 5 月 9 日	平成 30 年度滋賀県健康推進員団体連絡協議会 定期総会 (滋賀県)
平成 30 年 6 月 4 日 ~ 6 月 7 日	平成 30 年度 国立保健医療科学院「生活習慣病対策健診・保健指導の企画・運営・評価に関する研修」(埼玉県)
平成 30 年 6 月 8 日	保健医療福祉分野のプライバシーマーク認定指針第 4 版 説明会 (東京都)
平成 30 年 6 月 14 日	あっせん事業体制整備事業全国会議 (日本臓器移植ネットワーク)

	(東京都)
平成 30 年 6 月 25 日	日本対がん協会事務局長会議 (東京都)
平成 30 年 7 月 27 日	第 41 回全国アイバンク連絡協議会 (東京都)
平成 30 年 8 月 4 日 ~ 8 月 5 日	第 47 回日本消化器がん検診学会近畿地方会 テーマ 「適切な消化器がん検診をより多くの人に」 公開講座、研修会、シンポジウム等開催 参加者数 436 名 (滋賀県大津市) ※当財団内に事務局設置
平成 30 年 9 月 13 日 ~ 9 月 14 日	がん征圧全国大会 (千葉県)
平成 30 年 9 月 27 日 ~ 9 月 28 日	第 2 回 C 級コーディネーター研修会 (日本臓器移植ネットワーク) (東京都)
平成 30 年 10 月 9 日	日本対がん協会近畿ブロック会議 (兵庫県)
平成 30 年 10 月 11 日	平成 30 年度滋賀県医師会「医療安全管理研修会」(滋賀県)
平成 30 年 10 月 19 日	結核予防会近畿ブロック会議 (大阪府)
平成 30 年 11 月 6 日	あっせん事業体制整備事業全国会議 (日本臓器移植ネットワーク) (東京都)
平成 30 年 11 月 18 日	第 57 回日本臨床細胞学会秋期大会 (神奈川県)
平成 30 年 11 月 23 日 ~ 11 月 24 日	第 28 回日本乳癌検診学会 (大阪府)
平成 30 年 11 月 28 日	平成 30 年度「医療安全対策研修会」(滋賀県)
平成 30 年 12 月 19 日 ~ 12 月 21 日	胸部画像精度管理研究会 (東京都)
平成 31 年 1 月 23 日 ~ 1 月 24 日	都道府県臓器移植コーディネーター研修会 (東京都)
平成 31 年 1 月 26 日	第 36 回アイバンクワークショップセミナー (東京都)
平成 31 年 1 月 31 日 ~ 2 月 1 日	結核予防会事業協議会研修会・総会、事務局長研修会、事務連絡会議 (東京都)
平成 31 年 2 月 15 日	肺がん C T 検診認定技師研修会 (東京都)
平成 31 年 2 月 23 日	第 42 回近畿支部放射線研修会 日本消化器がん検診学会 (東京都)
平成 31 年 2 月 27 日 ~ 2 月 28 日	第 70 回結核予防会全国大会 (東京都)
平成 31 年 2 月 28 日 ~ 3 月 1 日	第 42 回保健師・看護師研修会 (東京都)
平成 31 年 3 月 14 日	平成 30 年度医療機関従事者研修会 (滋賀県)

### (5) 学会等の研究発表

年 ・ 月	発表先 ・ 演題	発表者
平成 31 年 2 月	第 49 回滋賀県公衆衛生学会 「胃がん検診読影所見取扱いの均一化に伴う精度管理指標の変化」	福井 健 (健診保健部)



## 胃がん検診読影所見取扱いの均一化に伴う精度管理指標の変化

○福井 健、水田 和彦、遠藤 融、小島 由美子、大西 圭三、  
近松 晴海、高木 麗花、岸本 剛明(公益財団法人滋賀県健康づくり財団)

(はじめに)

当財団では、市町を実施主体とする対策型胃がん検診を中心に、バリウムを用いた胃がん検診を行っているところであるが、その読影所見の取扱いについても県や関連団体の指針などを参考に適宜見直しを図っている。

今回は、平成28年度に大幅な見直しを行った結果、当該年度やその前後で胃がん発見率や要精検率などにどのような変化があったかをまとめたので報告する。

(方法)

平成27年4月1日～平成30年3月31日の間に当財団で読影された所見結果を集計の上、各種指標の変化をまとめた。

(主な変更)

### 1. 胃炎について

平成28年度より、所見として、従来の「GI? (胃炎)」を「GI? (慢性胃炎)」に変更し、急性期病変との区別を明確にした。

### 2. ピロリ菌感染について

平成29年度より、任意型検診に用いていた、診断「ピロリ菌感染の疑い?」を対策型検診にも導入した。

(結果)

### 1. 胃炎

各年度の判定件数は、平成27年度 2,524 件、平成28年度 3,396 件、平成29年度 2,326 件であった。

### 2. ピロリ菌感染

各年度の判定件数は平成27年度 548 件、平成28年度 463 件、平成29年度 4,480 件であった。

### 3. 要精検率

平成27年度 7.6%、平成28年度 8.0%、平成29年度 5.9%であった。

### 4. 胃がん発見率

平成27年度 0.23%、平成28年度 0.19%、平成29年度 0.14%であった。

### 5. 陽性反応的中度

平成27年度 3.1%、平成28年度 2.4%、平成29年度 2.4%であった。

(考察)

要精検率、胃がん発見率、陽性反応的中度については、各年度共に国の示す指標を達成しており、胃がん発見率および陽性反応的中度といった精度管理の中心を為す指標の精度が保たれつつ、要精検率については平成29年度に明確な低下が見られた。また、慢性胃炎ならびにピロリ菌感染の疑いについての変更の目的は「胃がんが発生する前の前区症状の段階での受診機会の提供」であり、変更の目的に沿って増加しており、医療機関への受診を含めた適切な判定通知が行われていると考えられる。

(結語)

今回、所見取扱いの均一化に伴う精度管理指標の変化をまとめたが、概ね良好な結果であった。今後も新しい知見やエビデンスを積極的に取り入れつつ適切な胃がん検診の実施に努めていきたい。

---

---

## 8. 組織、役員名簿

---

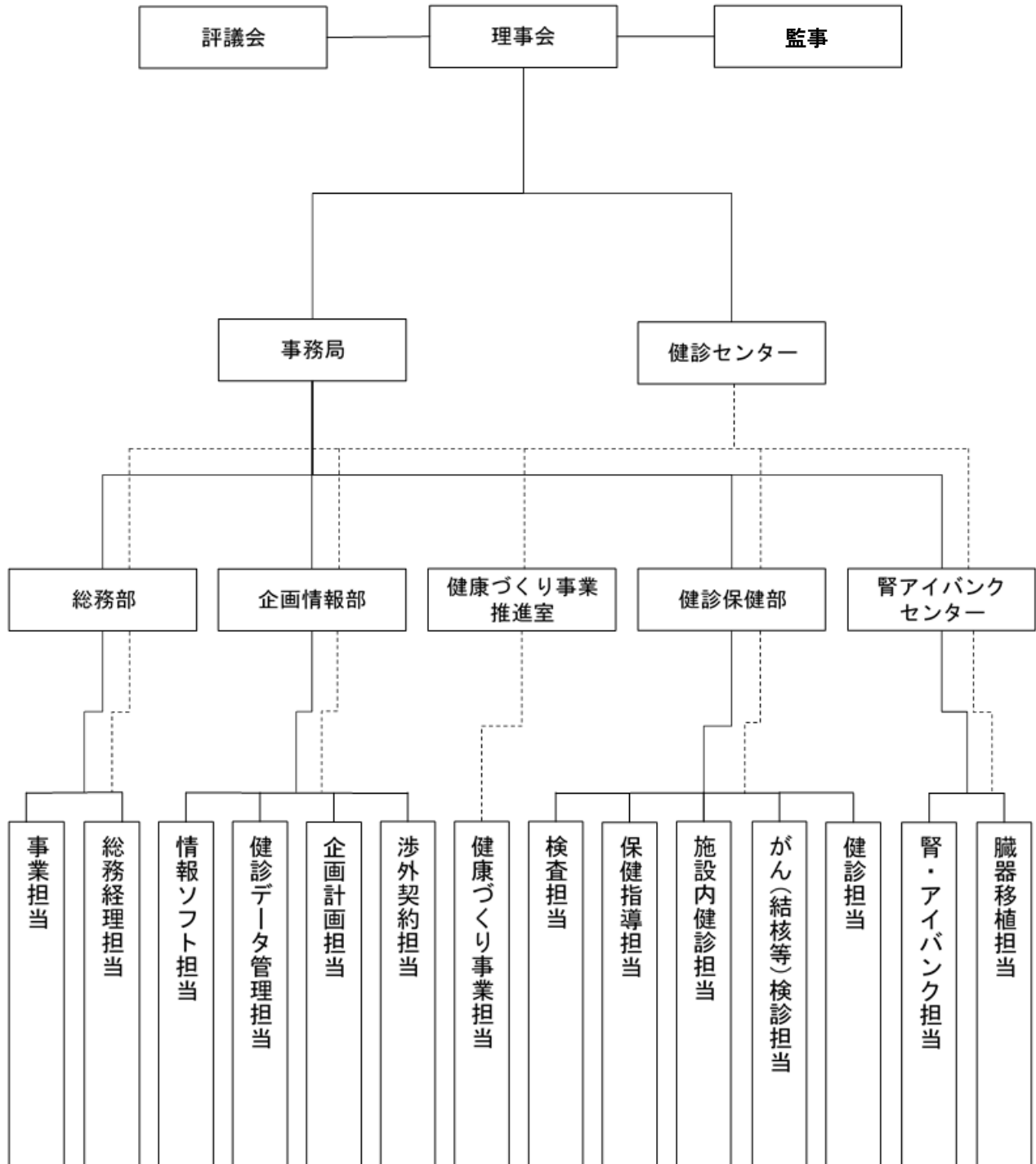
---

(1) 組織

(2) 役員名簿

## 8. 組織、役員名簿

### (1) 組織



## (2) 役員名簿

平成30年度

役員の別	氏名	就任年月日	備考
理事長	中 井 清	平成30年4月1日	平成30年4月1日理事就任
副理事長	越 智 眞 一	平成30年5月9日	平成30年5月2日理事就任
専務理事	水 田 和 彦	平成29年4月1日	
常務理事	北 條 良 二	平成28年4月1日	
理事	川 崎 辰 己	平成30年4月1日	
理事	富士谷 英 正	平成25年6月3日	平成30年5月1日退任
理事	山 仲 善 彰	平成30年6月14日	
理事	石 川 浩 三	平成26年6月5日	
理事	野 村 京 子	平成26年6月5日	
評議員	岡 野 和 薫	平成30年4月1日	平成30年5月1日退任
評議員	小 林 靖 英	平成30年5月2日	
評議員	伊 藤 定 勉	平成26年1月31日	
評議員	越 智 眞 一	平成27年7月30日	平成30年5月1日退任
評議員	小 西 眞	平成30年5月2日	
評議員	勝 山 和 明	平成28年6月14日	平成30年6月14日退任
評議員	荒 木 勇 雄	平成30年6月14日	
評議員	白 子 京 弥	平成29年6月13日	
評議員	松 尾 悟	平成28年6月14日	平成30年6月14日退任
評議員	古 山 忠 宏	平成30年6月14日	
評議員	岩 井 宗 男	平成28年6月14日	
評議員	宇 田 洋 三	平成24年4月1日	
評議員	青 木 隆 三	平成26年7月30日	
監事	円 水 成 行	平成24年4月1日	
監事	徳 永 博 史	平成24年4月1日	

## 平成30年度 事業年報

---

発行日：令和2年2月

発行者：公益財団法人滋賀県健康づくり財団

〒520-0834 大津市御殿浜6番28号

TEL：077-536-5210（代）

FAX：077-536-5211